学校法人 希望学園
北嶺中・高等学校

北嶺

HOKUREI JUNIOR-SENIOR HIGH SCHOOL INFORMATION

2021 - 2022

「伝統」と「革新」を融合させた
北嶺独自の教育カリキュラムで夢を実現

「めざすなら高い嶺」を合言葉に未来のグローバルリーダーを育成

北嶺中・高等学校は、豊かな自然に囲まれた札幌の郊外にあります。
学習に集中することができる落ち着いた環境のもとで、東京大学や医学部医学科などの難関大学への進学をめざすとともに、
国際社会で活躍することができるグローバルリーダーを育成する教育を実践しています。
1学年120名の少人数教育により、一人ひとりの生徒に目が行き届いたきめ細かな指導を行うことで、生徒の成長をサポートしています。
北嶺では、開校からの「文武両道」の精神を受け継ぎながら、変わりゆく国際社会の中で活躍できる人材を育成するため、
英語・国際理解教育に力を入れた「グローバルプロジェクト（Gプロジェクト）」を実施しています。
さらには、生徒の探求心や好奇心を大切にし、主体的な学びを実践する「7つの特別プログラム（グローバル・サイエンス・メディカル・法律・ビジネス・プログラミング・北海道理解）」を実施しています。
主体的・能動的に活動する研修プログラムを通じて、北嶺生は今後の教育に求められる「思考力・表現力・判断力」をしっかりと身につけます。
精神の涵養を目的とした教育として、開校から授業で「柔道」と「ラグビー」、学校行事では「全校登山」に取り組み、
自己を磨き上げるとともに、仲間との協調性や協働性を大切にする心を育てます。
また、全人教育の一環として併設されている「青雲寮」では、互いの絆を深め、一致団結して目標に向かう力を得るとともに、
多くのスタッフの手厚い支援を受けることで、現役での難関大学合格をめざします。

北嶺

2021-2022
HOKUREI JUNIOR-SENIOR
HIGH SCHOOL

校長挨拶・沿革 P4
北嶺の教育の特長 P5・P6
北嶺6年間の学び P7・P8
中学生　カリキュラム P9・P10
高校生　カリキュラム P11・P12
グローバルプロジェクト（Gプロジェクト）
グローバルリーダー養成プログラム P13〜P18
サイエンスプロジェクト（Sプロジェクト） P19
メディカルスクール P20
ロースクール・ビジネススクール P21
プログラミングアカデミー・
HOKKAIDO プロジェクト P22
活躍する北嶺生 P23・P24
校技　柔道 P25
校技　ラグビー P26
全校登山　登山・キャンプ P27
年間スケジュール P28
2021年度　大学合格実績
国公立大学・私立大学／医学部医学科 P29〜P32
部活動　体育系・文化系 P33・P34
青雲寮コース P35
Q&A P36
アクセス P37
北嶺中学校募集要項・入学試験・
キッズくらぶ入会のご案内 P38

目は高く足は大地に　めざすなら高い嶺

学校法人 希望学園　北嶺中・高等学校

本校は、道内の進学校として知られる北海道立札幌南高等学校長であり、北海道教育委員会教育委員長であった山口末一先生が創立した完全中高一貫の男子校です。山口先生は教育を立身出世のための手段とは決して考えず、「教育は真の人間を育てるもの」という理念で教育を実践してきました。

山口先生は、中高の一貫教育は、私学ならではのものと考え、最も成長に差の出る中学校時代に、勉強はもちろんのこと、心も体も含めて生徒を鍛え、高校受験の心配なく6年間を学習に打ち込ませることを理想としていました。

「だれもが夢を描いて、常に高きに登ろうとすれば、道は必ず拓ける」という山口先生の理念を受け継ぎ、現在の北嶺中・高等学校はあります。

起工式にて玉串を捧ぐ

知・情・意・体の調和を備えた人を育てる

北嶺の教育の根幹は、山口先生の理念であった文武両道で心豊かな人間を形成するところにあります。「全人教育」を掲げ、知（知識）・情（感情）・意（意思）・体（身体）のバランスがとれた生徒を育成し、グローバル社会で活躍できる人材を輩出することを目標としています。中高一貫の独自のカリキュラムにより、知識を習得することはもちろんのこと、身体や心を育てるため、「2つの校技」として「柔道・ラグビー」を授業に取り入れています。併設の「青雲寮」では、集団生活を通して協調性や自立心を養うことを目標としています。また、開校から海外での語学研修プログラムを実施し、真のグローバルリーダーに必要となる教育を実践し続けています。

開校式 校旗を北村 五郎
初代校長に手渡す

21世紀を担う「夢」や「志」を持っている皆さんへ

校長・青雲寮監長 **谷地田　穣**
Yachida Minoru

本校は、併設型の完全中高一貫の男子校で1986年（昭和61年）に中学校、1989年（平成元年）に高等学校を開校しました。創立以来、中学・高校を通した教育課程を編成し、教育内容に一貫性を持たせ学習指導の充実を図るとともに、柔道・ラグビーを校技とし、また全校登山を実施するなど文武両道の教育を実践することで、心豊かな未来のグローバルリーダーの育成をめざしています。

校舎は、北海道の大自然の中にあり、心身を鍛える場として最適な学習環境にあります。生徒は教職員の情熱あふれる指導のもとで切磋琢磨しながら、夢を実現させるために個性を磨き合っています。

その結果、東京大学や国公立大学医学部医学科など難関大学への合格者を多数輩出するとともに、卒業生のほとんどが柔道で黒帯を取得するなど、名実ともに文武両道にふさわしい学校となりました。

開校以来、「めざすなら高い嶺」を合言葉に、将来、日本はもちろん、世界で社会のために献身的に取り組むことができるグローバルリーダーの育成をめざしています。本校で高い嶺をめざしている多くの仲間との出会いを通して、自分自身に潜在している能力を見つけ出して欲しいと思います。21世紀を担う「夢」や「志」を持っている皆さんを本校は応援いたします。

沿革

1985（昭和60）年	2月25日	第一期校舎完成　竣工式
1986（昭和61）年	4月 1日	初代校長 北村五郎 就任
	4月 1日	北嶺中学校開校
	4月 6日	第二期校舎完成（教室）
1989（平成元）年	4月 1日	北嶺高等学校開校
1991（平成 3）年	4月 1日	二代校長 川瀬博 就任
1993（平成 5）年	12月10日	第三期校舎完成（格技場他）
1995（平成 7）年	4月 1日	三代校長 中村宗夫 就任
1996（平成 8）年	10月26日	10周年記念式典挙行
1998（平成10）年	4月 1日	四代校長 丹暢夫 就任
2001（平成13）年	4月 1日	五代校長 小林敬 就任
2002（平成14）年	4月 1日	六代校長 武田泰明 就任
2006（平成18）年	10月 7日	20周年記念式典挙行
		20周年記念ホール完成
2009（平成21）年	4月 1日	七代校長 粥川昭弘 就任
2013（平成25）年	4月 1日	八代校長 谷地田穣 就任
2015（平成27）年	3月20日	新寮棟完成
	7月31日	学習棟完成
2016（平成28）年	10月15日	30周年記念式典挙行
2017（平成29）年	4月 7日	校舎改修終了
2020（令和 2）年	4月 1日	6つのプロジェクト完全始動 ・グローバルプロジェクト　・サイエンスプロジェクト ・メディカルスクール　・ロースクール ・ビジネススクール　・プログラミングアカデミー
2021（令和 3）年		新プロジェクト　HOKKAIDOプロジェクト始動 新寮棟（S棟）完成（7月予定） 新教室棟完成（12月予定）

北嶺では文武両道を掲げ、グローバル社会で活躍できる心豊かな未来のリーダーを育成します。

教育目標

1.未来を洞察し、開拓しうる高い知性と教養を養う
2.誠実で敬虔な心情を培い、真理を求める態度を養う
3.豊かな情操を培い、おおらかな人間性を養う
4.優れた体力と気力あふれる精神を養う
5.己に偏せず、広い視野から社会に貢献できる人間性を育てる

教育方針

1.「六ヶ年一貫教育」により、合理的な教育課程を編成する
2.「少数主義」により、英才の育成と家族的な連帯感を重視する
3.「寮生活（希望者）」を人格形成の場とし、自主的学習と互恵精神を育てる
4.日常生活の中で「規律・責任・礼儀」を重んじ、正しい生活態度を身につける

北嶺中・高等学校の教育の特長

難関大学に合格する 北嶺独自のカリキュラム

中高一貫教育の特性を活かした独自のカリキュラムにより、難関大学に現役で合格する確かな学力を身につけることができます。

詳細はP7・P8 ／P29～P32へ

少人数教育 独自の進路指導

北嶺教育の最大の特長は、1学年120名の少人数の生徒に対してきめ細かな教育を実践しているところです。生徒の学習状況や生活状況を把握し、家庭と連携しながら成長をサポートします。一人ひとりに合った進路指導に対応することができ、生徒の夢や目標を実現させることが可能となっています。

詳細はP9～P12へ

独自のカリキュラム 6年間の中高一貫教育

北嶺中学校に入学した生徒は、北嶺高等学校へ進学ができるため、高校受験にとらわれることなく、大学入試に向けた学習内容を効率的に学ぶことができます。国語・数学・英語の学習は中学内容を中学2年生、高校内容を高校2年生までに終え、高校3年生では大学入試に向けた本格的な演習を行うことができます。

詳細はP9～P12へ

週6日制・7時間授業 3学期制を採用

授業時間をしっかりと確保することで、基礎学力だけではなく、今後の教育で注目される「思考力・判断力・表現力」を育成します。3学期制を維持することで、学習の習熟を測る定期試験を年5回、実力試験や模擬試験を多数実施することができます。また、生きる力を育てる多彩な学校行事も削減することなく開催しています。

「思考力・判断力・表現力」の育成 英語・グローバル教育／好奇心・探求心を大切にした探求型学習

教科書からの学びだけでは習得できないプログラム（プレゼンテーション・グループワーク）を通じて、知識を正しく活用できる人材を育成します。

詳細はP13～P18へ

グローバルプロジェクト 英語・国際理解教育

英語の4技能の力を向上させるため、外国人との交流を図るさまざまなプログラムを実施しています。その一つとして、高校1年生全員がハーバード大学・マサチューセッツ工科大学を訪問し、英語を使った特別研修を行います。その他、短期留学や各種英語能力検定試験にも挑戦します。

詳細はP19へ

サイエンスプロジェクト 自然科学・航空宇宙への理解

さまざまな科学分野の学習理解を深めるため、現在、航空宇宙分野に関する研修を実施しています。JAXA（宇宙航空研究開発機構）やNASA（アメリカ航空宇宙局）を訪問する他、ロケット製作・打ち上げ研修も実施。また、三笠ジオパークでの実習も行います。

詳細はP20へ

メディカルスクール 医療の理解・医学部進学教育

医師による講演会や座談会を通じ、生活に密接に関わる医療に対する理解を深めます。医学部進学をめざす生徒は、北海道のさまざまな医療機関を訪問し、最先端の医療技術について学ぶほか、離島での医療研修では地域医療や僻地医療の実情を理解します。

詳細はP21へ

ロースクール 法律に関する教育

法を学び、法と触れ合い、さまざまな事例を通じて、問題解決能力や論理的思考力を深めていきます。本校卒業生である弁護士の指導のもと、法を理解し、公正に判断することができる「リーガルマインド」を持つ人材を育成します。

詳細はP21へ

ビジネススクール 経済や社会への関心

日本や世界の経済界で活躍するビジネスリーダーを招き、「経営戦略」や「マーケティング」を学び、変化する社会・経済への対応、社会貢献について理解します。中学・高校時代に身につけておきたい、ビジネスに対しての考え方や姿勢についても学びます。

詳細はP22へ

プログラミングアカデミー プログラミング的思考能力育成

論理的な思考力、問題解決能力、そして新たな価値創造のトップランナーの育成のために、プログラミング教育やコンピューターサイエンスについて学びます。NECソリューションイノベータの専門家を招き、中学1年生～高校1年生の4年間、特別プログラムを受講します。

詳細はP22へ

HOKKAIDOプロジェクト 洞察力・創造力・開拓精神

北海道の雄大な自然と触れ合うことで感性を磨き上げるとともに、北海道を開拓した先人たちのフロンティア精神を学びます。北海道の良さを知るとともに、日本・世界にも目を向け、深い洞察力・創造力で「前進」・「改革」していく力を育成します。

精神の涵養

文武両道の精神を持ち、「心豊かな人格」を形成するとともに、協調性や社会性を身につけた人材を育成します。

詳細はP25・P26へ

2つの校技 柔道・ラグビー

己の心技を磨き上げ、相手への礼法を重んじる「柔道」、チームワークやノーサイドの精神を重んじる「ラグビー」を通じ、身体の成長はもちろんのこと、強い精神力を持った人間へと成長します。柔道では卒業生のほとんどが黒帯を取得し、心技ともに北嶺生の強さが認められています。

詳細はP27へ

全校登山

北海道の大自然と触れ合うことで、自然の雄大さを体感し、感性を磨き上げることができます。学年が上がるごとに難易度の高い山に挑戦するため、体力の向上や精神面の成長を感じることができます。さらには達成感や仲間との協調性の大切さも学びます。

詳細はP35へ

青雲寮コース（希望者）

学校に併設された青雲寮では、全校生徒の約45%の生徒が生活をともにしています。「教養」と「友愛」を育むことを寮訓として掲げ、高い目標を持った全国各地の生徒が青雲寮に集まっています。手厚い学習サポートを受け、寮生は難関大学合格をめざします。

HOKUREI CHALLENGE 2000DAYS 北嶺6年間の学び

日常講習・長期休み講習
（中学2年生～高校3年生）

中学2年生から、国語・数学・英語を中心とした日常・長期休み講習を実施しています。習熟度別のコースを設定し、ハイレベルコースは大学入試問題などの実践的な問題演習、スタンダードコースは基礎学力の定着に力を入れます。高校3年生では、5教科・志望校別の講習を開講します。また、中学生では、習熟度を高める補講も実施しています。

模擬試験・英語能力検定試験（全学年）／チャレンジ共通テスト
（高校1年生・高校2年生）

学習の到達度を測るため、年間複数回の模擬試験を受験します。大学入学共通テストに向けた論理力・思考力が求められる模擬試験にも挑戦します。各種英語能力検定試験にも全生徒が取り組み、高校1・2年生はコンピュータを使ったCBT方式の英語4技能のテストや実際の大学入学共通テスト（チャレンジ共通テスト）にも取り組みます。

難関大学合格を可能にする北嶺の進路指導

紹介した以外にも、多数の進路指導を学年に応じて実施しています。

進学だより／進路のしおり
（全学年）

最新の進学情報や模擬試験の結果を載せた「進学だより」を年に6回発行します。また、年に1回発行される「進路のしおり」には、過去の先輩の「合格体験記」・「模擬試験の結果」・「中学時の成績と大学合格状況」が詳細に記載されているため、中学生のうちから大学受験を身近に感じることができます。保護者にも配付することで、学校と家庭間の情報共有にも役立ちます。

面接・討論指導
（高校2年生・高校3年生）

人間性やコミュニケーション能力を重視する大学が多くなってきており、面接や討論が課される入試が増加しています。そのため、コミュニケーション能力が必要となるディベート・プレゼンテーション能力を高める指導を実施しています。ディベートでは、最新の社会情勢や科学・医学に関するテーマを扱い、生徒間で自主的にテーマについて調べる機会を与えています。

大学合格報告会
（中学1年生～高校2年生）

難関大学に合格した先輩による「大学合格報告会」を実施しています。部活や青雲寮でともに活動した、憧れの先輩の成功した姿を見ることにより、在校生は大学進学への意識をさらに高めます。北嶺では先輩の活躍が原動力となり、在校生も難関大学に挑戦するという良い循環が生まれています。報告会では、合格した先輩たちの今後の「夢や希望」が在校生へと伝えられます。

進路講演会（全学年）／大学説明会
（高校1年生～高校3年生）

職業観を育成し、自分の進路を考えるための進路講演会を実施しています。社会の最前線で活躍する北嶺OBや保護者の方を講師として招き、さまざまな職種や職業の重要性を学びます。希望者は、講師との座談会を通じて、職業へのさらなる関心を高めます。また、高校生を対象に、北海道大学・札幌医科大学などの先生を招いた大学説明会も実施しています。

医療・法律などの職業体験
（高校1年生～高校3年生）

高校生を対象に、医師や弁護士などの職業体験を行っています。医学部志望者は、札幌市内・北海道内・本州の各医療機関が主催する医療体験に参加し、医師にとって必要となる職業観や倫理観を学びます。法学に興味のある生徒は、弁護士との対談や裁判所傍聴・模擬裁判を経験します。これらの体験を契機として、生徒は大学進学に向けた学習意欲を高めることができます。

東京の大学見学ツアー／オープンキャンパスツアー
（高校1年生～高校3年生）

高校1年生を対象に、東大・一橋大・東工大などの難関大学のキャンパスツアーを開催しています。北嶺から各大学に進学した先輩に大学を案内してもらい、先輩との交流を通じて難関大学への進学の意識を強めていきます。同時に、北嶺OBの大学生や社会人との座談会も行います。また、高校2・3年生を対象に、東京大学や旭川医科大学が主催するオープンキャンパスに参加するツアーも実施します。

中学生進路ガイダンス・職業調べ

中学生の段階から大学や社会のことに関心を持たせるため、中学生を対象にした大学進学ガイダンスを実施しています。本校OBの現役東大生を招き、中学生時代の勉強や生活、大学受験時のことをはじめ、大学の入試制度、大学生活、学部紹介、研究内容、受験時のことなどを話してもらいます。また、中学2年生は職業観を育むため、職種を紹介するプレゼンテーションを行います。

中学生
junior high school

思考力・判断力・表現力を育成し、発展的な学習にも挑戦。

Student's message

生徒の声　中学2年生
伊藤　哲平
Ito Teppei
北海道 札幌市立信濃小学校出身

北嶺の先生方は、大学受験を意識した高いレベルの学習指導をしてくださるため、質の高い内容の授業を受けることができます。さらには、先生方は親身に生徒の相談に乗ってくださり、私たちは学習面でも生活面でも最適なアドバイスを受けることができます。同じ目標を持つ仲間は、自分にはない個性をたくさん持っており、毎日の学校生活がとても刺激的なものになっています。テストの前には、互いに問題を出し合うなど、勉強を通じて切磋琢磨できる仲間ばかりです。北嶺には将来への視野を広げる独自のプロジェクトがあり、その一つにプログラミング教育があります。専門家による分かりやすい内容で、プログラミング技術やプログラミング的思考能力を鍛えることができます。北嶺は学習環境、先生方、仲間、すべてが私にとっては最適なものであり、大学受験までの残り5年を北嶺で有意義に過ごしたいと思います。

Student's message

生徒の声　中学3年生
松村　昊樹
Matsumura Koki
宮城県 仙台市立台原小学校出身

北嶺の授業進度はとても速いですが、年5回の定期試験や先生方の熱心な指導によって、知識を定着させることができます。また、北嶺OBや保護者の方々による数多くの進路講演会などでは、将来の夢へとつながるヒントを得ることができます。北嶺生は通学生と寮生の2つの生活スタイルがあり、公立の学校とは違う友達との関わり方、人間関係の築き方を学ぶことができます。さまざまな地域出身の仲間との触れ合いを通じて、今まで知らなかった多くの発見をすることもできます。その仲間たちとともに、登山、ラグビー、社会科見学などのグループ活動を通じて互いを高め合うことができるのも北嶺の魅力の1つです。北嶺には、勉強、行事、北嶺独自のプロジェクトなど、生徒にとって魅力的なものが多数用意されており、中高6年間で身体も精神も成長することができる環境が整っています。

中学1年生

基礎力を身につける

TOPICS 中学1年生での活動内容

百人一首

- 国語：漢字検定・百人一首・国際標準論理文章能力検定
- 英語：実用英語技能検定・TOEFL
- 国数英：論理型試験（模試）
- 理科：サイエンスプロジェクト（三笠ジオパーク実習）
- 社会：HOKKAIDOプロジェクト（北海道開拓の村・北海道博物館研修）
- 体育：柔道・ラグビー・スキー授業
- その他：登山訓練・手稲山登山・ボランティア学習（介護老人福祉施設実習）・ロースクール・プログラミングアカデミー・HOKKAIDOプロジェクト（知床探訪）・中学生進路ガイダンス（東大プロジェクト）

体育の授業で取り組む「2つの校技」柔道・ラグビー

文武両道を掲げる北嶺では、週3時間ある体育の授業の1時間ずつを使って、柔道とラグビーに取り組みます（残り1時間は通常の体育の授業）。未経験の生徒がほとんどですが、中学1年生から基礎を積み上げることで、高校生では強くたくましいプレーを見せてくれます。詳しくはP25・P26をご覧ください。

学年が上がるにつれて難易度が高くなる「全校登山」

精神面の成長を促すため、開校以来、北海道の山々を登る「全校登山」を実施しています。中学1年生では、本校に隣接する「白旗山」にて登山訓練を実施し、本番の「手稲山」登山に臨みます。

中学1年生の時間割例

	月	火	水	木	金	土
1時間	ホームルーム	理科	社会	英語	幾何	国語
2時間	国語	代数	理科	代数	英語文法	英語
3時間	英語	国語	幾何	体育	技術	代数
4時間	ラグビー	柔道	英語	国語	技術	理科
5時間	代数	英語	国語表現	社会	英語	
6時間	理科	幾何	音楽	美術	国語	
7時間	社会	道徳				

中学2年生

発展的学習に挑戦

TOPICS 中学2年生での活動内容

- 国語：漢字検定・国際標準論理文章能力検定
- 英語：実用英語技能検定・TOEFL・英会話講習・ニュージーランド短期留学／ホームステイ
- 国数英：論理型試験（模試）・放課後／長期休み講習
- 理科：サイエンスプロジェクト（JAXA 研修）
- 社会：HOKKAIDOプロジェクト（ウポポイ［民族共生象徴空間］／昭和新山研修）
- 体育：柔道・ラグビー・スキー授業
- その他：職業調べ・ニセコアンヌプリ登山・ロースクール・プログラミングアカデミー・中学生進路ガイダンス（東大プロジェクト）

サイエンスプロジェクト
（高エネルギー加速器研究機構での講義）

Teacher's message
先生の声　国語科
家島 直子
Ieshima Naoko

北嶺の国語では、6年間を見通して、大学入試はもとより、社会に出てからも必要な言語能力の土台を形成します。中学段階から、「百人一首」・「古典文法」・「漢字検定」・「論理文章能力検定」などに取り組み、大学入試の基礎知識や言語能力の土台となる知識を蓄えます。早い段階から、文章読解演習を積み重ねるとともに、テクニックに留まらない文章の構造理解をめざします。多くの文章に触れ、文章そのものの理解を深めることで、豊かな教養を身につけ、グローバルリーダーとしての素質を育みます。

2020年度
日本漢字能力検定 取得人数

	3級	準2級	2級
中学1年生	122	10	2
中学2年生	103	78	1

※2016年度は「最優秀団体賞」、2017年度～2019年度は「優秀団体賞」を受賞。

中学3年生

自己を磨きあげる

TOPICS 中学3年生での活動内容

- 国語：国際標準論理文章能力検定
- 数学：数学検定
- 英語：実用英語技能検定・TOEFL・英会話講習・ニュージーランド短期留学／ホームステイ・北嶺ハーバードキャンプ
- 国数英：論理型試験（模試）・放課後／長期休み講習
- 理科：サイエンスプロジェクト（ロケット製作／打ち上げ研修、NASA／スミソニアン博物館研修）
- 社会：HOKKAIDOプロジェクト（富良野／美瑛研修・北海道庁研修）
- 体育：柔道・ラグビー・スキー授業
- その他：京都／奈良研修旅行・アポイ岳登山（キャンプ）・ロースクール・プログラミングアカデミー・中学生進路ガイダンス（東大プロジェクト）・中学生ブラックジャックセミナー

■ロケット製作・打ち上げ研修

「サイエンスプロジェクト」の一環として、CAMUI型ハイブリッドロケットの製作を手がける植松電機（北海道赤平市）の協力を得て、ロケット製作・打ち上げ研修を実施しています。

Teacher's message
先生の声　理科
佐藤 孝治
Sato Koji

私たちの身の回りには「不思議」なことが数多くあります。この「不思議」を知り、明らかにすることが理科の面白さであり、理科を勉強することに繋がります。日常の当たり前のことについて、「なぜ？」という疑問を持って、理科に取り組んでほしいと思っています。北嶺の授業数は公立の中学校・高校と比べて多いため、数多くの実験や観察を行っています。また、中学生ではJAXA研修やロケット製作・打ち上げ研修も行っています。さまざまな経験を通して、幅広い分野に興味や関心を持ってもらいたいと思っています。

中学生の授業時数

	国語	数学	英語 英会話	理科	社会	保健 体育	美術 技術	家庭	音楽	道徳	LHR
中1	6	7	7	4	3	3	3		1	1	1
中2	6	7	7	4	3	3	2	1	1	1	1
中3	6	7	7	4	4	3	1	1	1	1	1

※総合学習、プログラミングの授業も実施。

高校生
high school

難関大学に合格できる「確かな学力」を獲得。

Student's message
生徒の声　高校1年生
浅田　智哉
Asada Tomoya
北海道 中川町立中央小学校出身

北嶺には、仲間との絆を深めることができるさまざまな学校行事がありますが、全校登山と北嶺祭を抜きにしては語れないでしょう。全校登山は、中学1年生から高校2年生までが参加しますが、学年が上がるごとに標高・難易度が上がり、最終的には北海道最高峰の旭岳に登ります。また、中学3年生からは登山に加えて前日にキャンプも行います。登山中は疲労が蓄積しますが、仲間とともに励まし合って頑張って山頂をめざします。登頂した際の眼下の絶景の素晴らしさや得られる達成感は、言葉に表せないほどの感動となります。北嶺祭は、毎年夏休み前に行われる北嶺の一大イベントですが、来場者の皆様に感動を与えられるよう、仲間と協力して一生懸命作品を作り上げ、団結力を高めることができます。

Student's message
生徒の声　高校2年生
加藤　祐基
Kato Yuki
愛知県 知立市立知立西小学校出身

北嶺のサイエンスプロジェクトでは、JAXA研修やロケット製作研修に全員で取り組み、希望する生徒はアメリカのフロリダにあるNASAで研修を行うことができます。天文学や航空宇宙学に興味があった私は、NASAの研修にも参加しました。「百聞は一見に如かず」とはこのことで、NASAでは宇宙に関する最先端の学習をすることができ、さらなる知的探求心を高めることができました。自分一人では行く機会はなかったと思いますが、このような貴重な経験ができたのは、同じような興味を持つ仲間が北嶺にたくさんいること、そしてこのような取り組みを行っている北嶺に入学したからでした。北嶺独自のプロジェクトを通じて、本物に触れる機会がたくさんあります。通常の学習だけではなく、さまざまなことに挑戦ができるのも北嶺の魅力の1つです。

Student's message
生徒の声　高校3年生
伊藤　拓朗
Ito Takuro
北海道 旭川市立北鎮小学校出身

北嶺では、大学受験対策にとどまらない骨太な英語教育が行われています。授業の中では、リスニング・スピーキングの能力が重視されているほか、放課後のネイティブの先生によるレッスン、中学３年生・高校１年生を対象に行われるハーバードキャンプなど、身に付けた英語を実際に活用することができる機会がたくさん設けられています。英語の知識や技能を高めるだけでなく、インターナショナルな考え方に触れることで、グローバルな視野を広げることにつながると感じています。さらには、TOEICを始めとする英語能力検定試験にも学校全体で取り組んでおり、英語力を高める環境が整っています。このような北嶺の環境の中、積極性を持って取り組むことで、自分の能力をさらに向上させることができると思います。

高校1年生

自己理解を深める

TOPICS 高校1年生での活動内容

- 英語：実用英語技能検定・TOEIC4技能検定試験・英会話講習・ニュージーランド短期留学／ホームステイ・北嶺ハーバードキャンプ
- 国数英：放課後／長期休み講習
- 理科：サイエンスプロジェクト（NASA／スミソニアン博物館研修）
- 体育：柔道・ラグビー・スキー授業
- 保健：救急救命講習
- 家庭科：幼稚園訪問
- 音楽：音楽発表会
- その他：十勝岳登山（キャンプ）・東京の大学見学ツアー・海外修学旅行（ハーバード大学・MIT特別研修）・チャレンジ共通テスト・ロースクール・プログラミングアカデミー

■ 生命の尊さや子育ての重要性を学ぶ「幼稚園訪問」

高校1年生の家庭科の授業では、近隣の幼稚園を訪問し、触れ合い型の保育実習を実施します。中学1年生で実施する介護施設訪問と合わせて、自分とは全く違う年代の方と触れ合うことで、生命の尊さや子育ての重要性を学ぶとともに、自分自身を見直す機会にもなります。

Teacher's message

先生の声　英語科

郷頭　竜也

Goto Tatsuya

北嶺の英語科では、中学生から単語、文法をしっかりと固め、徹底したトレーニングを繰り返すことで英語力の土台を作ります。その上で、ハーバードキャンプ、ニュージーランド語学研修・ホームステイ、ハーバード・MIT海外特別研修、放課後英会話などの実践的な経験の場をたくさん用意し、英語を使ったコミュニケーションの重要性を感じてもらいます。大学受験については、経験豊富な先生方の授業、講習、添削指導によって高い英語力を身につけ、多くの生徒が英語を武器に、東大、医学部医学科を中心とした難関大学合格をつかみ取ります。

高校2年生

自主性や責任感を養う

TOPICS 高校2年生での活動内容

- 英語：実用英語技能検定・TOEIC4技能検定試験
- 理科：サイエンスプロジェクト（NASA／スミソニアン博物館研修）
- 5教科：放課後／長期休み講習
- 体育：柔道・ラグビー・スキー授業
- 生徒会活動：生徒総会・募金活動
- その他：旭岳登山（キャンプ）・大学説明会・東京大学オープンキャンパスツアー・チャレンジ共通テスト・医療体験（ブラックジャックセミナー・地域医療研修・離島医療研修）・ロースクール

Teacher's message

先生の声　社会科

石田　守克

Ishida Morikatsu

社会科は、多様な視点から世の中を分析・考察する学問です。その基礎となる地理・歴史・公民を中学生では学習しますが、座学だけではなく、「HOKKAIDOプロジェクト」における知床探訪、ウポポイ（民族共生象徴空間）研修、北海道博物館研修などの多くのフィールドワークを合わせることで、より深い学習理解に努めます。高校生でも授業の枠を超えた「ロースクール」や「ビジネススクール」など、専門家を招いての実践的な活動を通じて、多面的な視野の獲得をめざします。

高校生の授業時数

	国語	数学	英語 英会話	理科	社会	保健 体育	家庭	芸術	情報	LHR
高1	6	6	7	4	3	4	2	2	2	1
高2 文系	6	7	9	4	7	3				1
高2 理系	5	8	6	10	4	3				1
高3 文系	9	5	8	3	9	2				1
高3 理系	5	8	8	10	3	2				1

※総合学習、プログラミングの授業も実施。

高校3年生

培った強い精神力を発揮

TOPICS 高校3年生での活動内容

- 英語：実用英語技能検定
- 5教科：放課後／長期休み講習・大学入学共通テスト直前演習・3学期 二次試験対策特別授業
- 体育：柔道
- その他：大学説明会・東京大学オープンキャンパスツアー・面接／討論指導・医療体験（ブラックジャックセミナー・地域医療研修・離島医療研修）・ルスツ遊園地遠足

■ 3学期　二次試験対策特別授業

大学入学共通テストが終了した後も、難関大学合格に向けた特別授業を実施します。現役で難関大学に合格できるよう、ハイレベルな問題演習に毎日取り組み、最後まで粘り強く勉強に打ち込んで、志望校の二次試験に挑みます。先生方による個別の添削も実施しているため、生徒は最後まで北嶺の先生方を信じ、自信を持って難関大学を受験します。

■ 志望校別放課後・長期休み講習

1学年120名に対し、北嶺では志望校別の細分化した講習を実施します。一人ひとりに合った指導を行うため、生徒は目標に向かって学習に取り組むことができます。

Teacher's message

先生の声　数学科

坂本　大樹

Sakamoto Daiki

数学の学びは、多様化する社会の中で重要な役割を担っています。北嶺では数学を通して物事を論理的に考え、問題を解決する力を養う指導をしています。そのため、中学生の段階から計算力、論理性、思考力・判断力・表現力を身につけるため、十分な授業時数を確保して基本問題から応用問題まで幅広く演習に取り組みます。また、問題を解く上で解法の丸暗記にならないように、本質を見抜く力、多面的に捉える力を身につけられるような指導を行っています。

高校3年生日常講習時間割

月	火	水	木	金	土
16:45～17:55 (70分)	16:45～17:55 (70分)	16:45～17:55 (70分)	15:45～17:15 (90分)	15:45～17:15 (90分)	13:20～15:10 (110分)
記述化学	文系 ハイレベル数学	共通テスト日本史	理系 ハイレベル数学	東大英語	東大地理
共通テスト化学	文系 スタンダード数学	共通テスト世界史	理系 スタンダード数学	医学部英語	
共通テスト倫理・政経	記述物理	共通テスト地理		国公立英語	
	共通テスト物理	共通テスト国語			
	記述生物				

Global Project
グローバルプロジェクト

北嶺の挑戦は次のフェイズへ

「世界をより良く変えていく革新的な力を持つグローバルリーダー」を育成するため、本校は「グローバルプロジェクト（Gプロジェクト）」を実施しています。

時代は急速なグローバル化の真っ只中。世界はこれまで経験したことのない、ボーダーレスな諸問題に直面しています。これら山積する課題を解決するため、日本国内のみならず、グローバルな視点で活躍できる新しい人材が求められています。深い見識と広い視野、先を読む洞察力といった、「世界をより良く変えていく革新的な力」が今こそ必要なのです。
北嶺では、グローバル社会や変わりゆく教育への対応として2015年より「Gプロジェクト」を立ち上げ、実践的な英語力の向上、将来のリーダーとして活躍できる人材の育成をめざします。

1 全員が参加する「グローバルリーダー養成プログラム ～ハーバード大学・MIT特別研修」海外修学旅行

（アメリカ「ボストン」「ニューヨーク」2週間・高校1年生）

ボストン（ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学での特別研修）

未来の国際リーダーとなる人々が多く集まる学術都市、アメリカ・ボストン。その中核となる世界最高峰の大学とも評される「ハーバード大学」「マサチューセッツ工科大学（MIT）」にて、高校1年生全員が研修（学年全員での研修を行うのは、北嶺が日本で唯一の学校）を行います。大学教授・大学院生による特別講義を受講するほか、学生や大学院生とワークショップを行うことで、リーダーに必要とされる資質を学びとります。グローバルリーダーとして不可欠な「クリティカルシンキング」、「リーダーシップ」、「英語でのコミュニケーション能力」を高め、その重要性を確認します。

ニューヨーク（国際理解研修）

政治、経済、文化、流行など、世界に大きな影響を与える国際都市ニューヨークでは、国際的な教養を高める研修を実施します。国際連合本部を訪問し、国際平和や国際協力についての理解を深めます。メトロポリタン美術館やアメリカ自然史博物館などの学術的施設では、個人が設定したテーマに沿った研修を実施します。また、アメリカの人気4大プロスポーツで知られる、プロバスケットボール（NBA）やプロアイスホッケー（NHL）を観戦。ブロードウェイでは、人気のあるミュージカルを鑑賞します。

2 ハーバード大学の学生を招いた「北嶺ハーバードキャンプ」

（中学3年生・高校1年生）

中学3年生：英語に親しむ

英語でのスピーキング・リスニング能力を向上させるため、ハーバード大学の学生による英語での授業を受講します。コミュニケーションを重視したワークショップ形式の授業を実施することで、生徒は英語に慣れ親しむことができるようになります。

高校1年生：実践的な英語でのコミュニケーション

授業で培った英語4技能の習熟を確かめるため、難易度の高い英語の講義を受講します。また、ディスカッションやグループワークを重視したワークショップを開催し、ハーバード大学での特別研修に向けた英語でのコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力の向上に努めます。

3 日本文化・国際理解を深める「京都・奈良研修旅行」

（中学3年生）

世界を知るにも、まずは「日本」から。古くから日本の中心として発展し続けてきた京都・奈良を訪問し、日本の歴史や文化についての理解を深めます。神社・仏閣での研修をはじめ、日本の古典芸能「能」を鑑賞し、「能」についての講義も受講します。また、京都大学在籍の留学生とともに京都市内を巡る国際交流も実施しています。

4 各種「英語能力検定試験」の実施

（全学年）

英語の教育改革・グローバル社会に対応できる人材を養成するため、全学年を対象とした「英語能力検定試験」に全員で取り組みます。

2020年度の実施例

実用英語技能検定®（英検）：中学1年生～高校3年生
TOEFL Primary®：中学1年生・中学2年生
TOEFL Junior® Standard：中学3年生
TOEIC® Reading & Listening：高校1年生・高校2年生
TOEIC® Speaking & Writing：高校1年生・高校2年生

5 外国人講師による「英会話講習／英会話教室」

（中学1年生～高校1年生）

英語でのコミュニケーション能力を伸ばしたい生徒を対象に、外国人講師による2種類の「英会話講習」を放課後に実施しています。英語でのディベート形式の講習、日常英会話を学ぶ講習（初級・上級の2つのレベル）を実施しています。夜間には、青雲寮コース生（中学1年生・2年生）を対象にした「日常英会話教室」も実施しています。

6 ニュージーランドへの短期留学・ホームステイ

（中学2年生～高校1年生）

北嶺では夏休みを利用して、ニュージーランドにある学校へ短期留学を行っています。ホームステイも同時に行うことで、さらなる語学力や国際理解力を深めます。また、現地学校で実際の授業に参加することで、英語のコミュニケーション能力を高めることができます。毎年、短期留学・ホームステイには、中学2年生～高校1年生の約60名が参加し、かけがえのない経験を積むことができます。

Global Project 1

学年全員参加としては日本で唯一「グローバルリーダー養成プログラム～ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学（MIT）特別研修／海外修学旅行」

（高校1年生3月 2週間）

マサチューセッツ工科大学・Great Domeにて

ハーバード大学・MIT特別研修

世界最高峰の大学とも評される2つの大学で、論理的思考力が高く、表現力が豊かな学生とさまざまな学習プログラムに取り組みます。大学教授の講義に参加したり、大学生・大学院生と英語を使ったグループワーク・ディスカッションを行ったりすることで、英語のコミュニケーション能力を向上させるとともに、グローバルリーダーに必要となる資質を高めます。この研修の最後には、ハーバード大学の学生を前に、英語でのグループプレゼンテーションにも挑みます。

ハーバード大学メモリアルホール前にて

研修内容

- ■学生や大学院生との英語ワークショップ・プレゼンテーション・ディスカッション／キャンパスツアー／ハーバード大学自然史博物館研修／昼食交流会／ハーバード大学医科大学院（メディカルスクール）での特別医療セミナー
- ■マサチューセッツ工科大学にて大学教授や大学院生による特別講演・MITミュージアム研修・授業見学

ハーバード大学の学生による講義

ファイナルプレゼンテーション

テーマ別のワークショップ

2週間の海外修学旅行の日程

前半1週間（アメリカ・ボストン）

ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学での特別研修

ボストン交響楽団鑑賞／NBA観戦／ボストン市内グループ自主研修／ハーバード大学・MIT所属の北嶺OBとの座談会なども実施

後半1週間（アメリカ・ニューヨーク）

ニューヨーク・マンハッタン研修

国際連合本部研修／メトロポリタン美術館研修／アメリカ自然史博物館研修／リバティ島（自由の女神像）見学／エンパイアステートビル夜景観賞／ミュージカル鑑賞／NHL観戦などを実施

ニューヨーク市内研修

世界の政治・経済、文化・流行の発信源となるニューヨークで、国際教養を深める研修を実施します。国際連合本部研修では、世界における国連の役割や貢献を理解し、世界平和のために自分たちができることについて考えます。メトロポリタン美術館やアメリカ自然史博物館では、好奇心や探究心を持って研修に取り組みます。また、ミュージカルの本場ブロードウェイでのミュージカル鑑賞や、日本とはスケールが違うスタジアムで観戦するバスケットボールやアイスホッケーの試合は感動と興奮に包まれ、生徒の心に一生残り続けます。

メトロポリタン美術館研修

ブロードウェイミュージカル観賞

自由の女神像見学

研修内容

国際連合本部研修

タイムズスクエア

ウォール街

2
Global Project

ハーバード大学の学生を招いた「北嶺ハーバードキャンプ」

（中学3年生・高校1年生 1月）

ハーバード大学の学生によるワークショップ・グループワーク

アメリカ・ボストンの地からハーバード大学の学生を招き、ハーバード大学での特別研修に向けた準備を行います。毎年、10名のハーバード大学の学生を本校に招き、テーマ別のワークショップ、英語でのディスカッションやプレゼンテーションの授業を行ってもらいます。中学3年生では英語でのコミュニケーションに慣れること、高校1年生では積極的に英語を使って議論することを目標とします。

研修内容

- ■ハーバード大学の学生によるテーマ別ワークショップ
- ■ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学特別研修に向けたオリエンテーション
- ■英語でのグループディスカッション・プレゼンテーション

3
Global Project

日本文化・国際理解を深める「京都・奈良研修旅行」

（中学3年生 5月）

京都大学に在籍する留学生との国際交流を実施

グローバルに活躍する人材を養成するために、中学3年生で日本の古都、京都・奈良を訪問し、日本の歴史・文化・芸能を学びます。主に歴史的建造物・神社・仏閣を巡る研修となりますが、京都大学に在籍する留学生とともに英語を使って京都市内を巡るプログラムも実施します。また、日本の古典芸能「能」に親しむ研修も実施し、日本の良き伝統を学びます。

研修内容

- ■京都大学に在籍する留学生との京都市内研修
- ■日本の古典芸能「能」の見学と研修
- ■古都巡り研修（金閣寺／龍安寺／平等院／銀閣寺／二条城／清水寺／奈良公園／法隆寺／興福寺など）

4
Global Project

各種「英語能力検定試験」の実施

（中学1年生～高校3年生）

北嶺生が取り組む英語能力検定試験

■実用英語技能検定®（中学1年生～高校3年生）
※2017年度、「優秀団体賞」を受賞。
■TOEFL Primary®（中学1年生・中学2年生）
■TOEFL Junior® Standard（中学3年生）
※TOEFLのHPにて本校が紹介されました。
■TOEIC® Reading & Listening（高校1年生・高校2年生）
■TOEIC® Speaking & Writing（高校1年生・高校2年生）
※TOEIC®のHPにて本校が紹介されました。

実用英語技能検定®（英検）の取得状況（2020年度）

	3級以上	準2級以上	2級以上	準1級以上	1級
中学1年生（145名）	19名 13.1%	5名 3.5%	1名 0.7%		
中学2年生（126名）	59名 46.8%	26名 20.6%	3名 2.4%		
中学3年生（126名）	99名 78.6%	70名 55.6%	17名 13.5%	1名 0.8%	
高校1年生（129名）	119名 92.3%	91名 70.5%	46名 35.7%	4名 3.1%	1名 0.8%
高校2年生（120名）	108名 90.0%	95名 79.2%	45名 37.5%	10名 8.3%	
高校3年生（122名）	101名 82.8%	82名 67.2%	56名 45.9%	10名 8.2%	1名 0.8%

5
Global Project

外国人講師による「英会話講習／英会話教室」

（中学1年生～高校1年生）

実用的な英語技能の習得をめざす英会話講習

授業で習得した英語4技能をさらに向上させるため、英会話学習を専門とする外国人講師を招き、少人数での「英会話講習（英会話教室）」を実施しています。英語ディベート形式、テキストを併用しての日常英会話学習など、自分の学びたいコースを選択することができます。

研修内容

■中学2年生　ディベート形式の英会話講習［BEC(Boost English Communication)］
■中学2年生～高校1年生　レベル別の日常英会話講習［ACE(Access Cultural Experiences)］
※放課後講習として希望者に実施
■青雲寮コース 中学1年生・2年生　必修
レベル別の日常英会話講習［SEA（SEIUN English Activity）］

6
Global Project

ニュージーランドへの短期留学・ホームステイ

（中学2年生～高校1年生）

英語での授業・ホームステイを通じ、英語のコミュニケーション能力を向上させる

2016年3月、ニュージーランド・オークランドにあるKelston Boys High Schoolと兄弟校締結を行い、同年8月から同校にてホームステイを併用した短期語学研修を開始しました。2019年からは、現地校のRutherford Collegeでの語学研修も加わり、英語習得を目的とした授業「ESOL（English for Speakers of Other Languages）」を受講するほか、現地校での授業に参加することで英語でのコミュニケーション能力を向上させます。また、マオリ族の文化を理解する交流も行います。ホームステイでは、ホストファミリーと積極的にコミュニケーションを図ることで、異文化の生活や慣習の理解に努めます。

研修内容

■Kelston Boys High School（兄弟校）・Rutherford Collegeでの語学研修・授業参加
■1家庭2名のホームステイ　■マオリ族の文化を理解する交流会
■オークランド市内研修（オークランド戦争記念博物館・スカイタワー・班別自主研修）

Since 2017

Science Project

サイエンスプロジェクト

航空宇宙・自然科学分野に特化した教育

いま、世界の科学研究の分野で、日本の地位が急速に低下していると言われています。研究費の削減やサポート環境整備の遅れなど、大人たちは悲観的な要因ばかりを挙げています。でも、子どもたちは違います。「小学生のあこがれの職業」には、毎年のように「学者・研究者」「科学者」がトップ10にランクインしています。そうです、子どもたちは知的好奇心に満ちあふれています。宇宙の成り立ちをロケットに乗って調査し、AIやロボットと共存する未来に、「科学の進歩」に憧れを抱いているのです。次代を担う子どもたちの夢を育みたい。夢をあきらめず、夢を追い続け、夢を実現できる、そんな社会を作りたい。子どもたちの後押しをしたい。そうした思いから、北嶺はさらなる挑戦の一歩を踏み出します。

研修内容

■中学1年生：三笠ジオパーク実習
■中学2年生：サイエンスプロジェクト in JAPAN
JAXA（宇宙航空研究開発機構）・KEK（高エネルギー加速器研究機構）・国立科学博物館・日本科学未来館・ANA（全日本空輸）機体整備場研修
■中学3年生：航空宇宙セミナー・CAMUI型ロケットエンジン噴射実験見学・モデルロケット製作・モデルロケット打ち上げ研修
■中学3年生～高校2年生
：サイエンスプロジェクト in U.S.A
NASAケネディ宇宙センター・スミソニアン博物館研修
■全　学　年：サイエンス講演会・サイエンス特別授業

1 サイエンスプロジェクト in JAPAN（中学2年生）JAXA（宇宙航空研究開発機構）・KEK（高エネルギー加速器研究機構）研修

Science Project

宇宙や自然科学に関して興味を持ち、知的好奇心・知的探求心を育む

さまざまな自然科学分野に関する好奇心・探究心を深めるため、中学2年生で航空宇宙を中心とした研修を実施します。JAXA（宇宙航空研究開発機構）やKEK（高エネルギー加速器研究機構）を訪問し、現在の日本の宇宙開発技術や宇宙の成り立ちについて学習します。また、国立科学博物館や日本科学未来館にて自然科学、ANA（全日本空輸）の機体整備場にて航空に関する知識を学びます。

ANA（全日本空輸）機体整備場研修

JAXA（宇宙航空研究開発機構）研修

2 モデルロケット製作・打ち上げ研修（中学3年生）

Science Project

宇宙工学を理解し、実際に体験する

実際にモデルロケットを製作し、打ち上げ体験を行うことによって、宇宙工学への理解をさらに深めます。北海道赤平市「植松電機」の協力のもと、ロケットに関する基礎知識セミナーを受講するほか、CAMUI型ロケットエンジン噴射の様子を見学します。

モデルロケット製作・打ち上げ体験

3 サイエンスプロジェクト in U.S.A（中学3年生～高校2年生）NASAケネディ宇宙センター・スミソニアン博物館研修

Science Project

宇宙や自然科学について、主体的に学ぶ

航空宇宙にさらに興味を持った生徒は、ロケット開発の歴史があり、最先端の技術を持つアメリカで研修を行います。フロリダ州にある「NASAケネディ宇宙センター」にて、関心のあるテーマに沿った主体的な学習を行います。さらには、自然科学に関する知識を深めるために、科学・産業・技術・芸術・自然史などの展示物を集めた、ワシントンD.C.にある世界最大級の博物館「スミソニアン博物館」を訪問します。

NASAケネディスペースセンター

4 サイエンス講演会・サイエンス特別授業（全学年）

Science Project

自然科学の分野の最前線で活躍する方々を招き、各研究分野の紹介や業績について話していただいています。高大連携授業で北海道大学の先生、ロケット開発に携わっている企業の方を招き、生徒の知的好奇心を高め、さらなる科学に対する関心を深めます。今後、ノーベル生理学医学賞を受賞した大村智先生、大隅良典先生による講演会も実施予定です。

サイエンス講演会

※三笠ジオパーク実習も2021年より実施。

Since 2018

Medical School

メディカルスクール

医療への関心・医学部進学に特化した教育

北嶺の卒業生3,255名のうち、1,000名を超える卒業生が医学部医学科に合格しました。現在は日本のみならず、グローバルに医師として活躍する卒業生が増えてきています。その北嶺OBや在校生の保護者の協力により、北嶺では医学部進学に特化した教育を実践しています。医学部進学を夢見る生徒たちは、現役で活躍する医師から伝えられる最新の医療法、医療の現状を聴くことで、さらに医師への強い憧れを抱きます。医師と交流を重ねることで、医師に必要な心構えを知り、医師として必要となる倫理観を養うことができます。

研修内容

- ■メディカルセミナー・医師との座談会・診療科別ワークショップ
- ■医療機関主催医療・病院体験（ブラックジャックセミナー）
- ■地域医療研修（赤ひげツアー）
- ■離島医療研修（Dr.コトーキャンプ）
- ■救急救命講習
- ■ハーバード大学医科大学院（メディカル・スクール）訪問
- ■医療テーマ別討論

1 Medical School メディカルセミナー・医師との座談会・診療科別ワークショップ

現役医師による最先端の医療法・医療現状の解説

本校OBや在校生の保護者を中心とした医師による医療講演や座談会を、さまざまな診療科別に実施し、医学部進学をめざす生徒へのさらなる動機づけを行います。毎年、多くの医師に来校していただき、生徒を魅了する講演が行われます。

岩見沢市立総合病院医師による講演

2 Medical School 医療機関主催 医療・病院体験（ブラックジャックセミナー）

医療従事者と触れ合い、医師という職業を知る

医師を志望する生徒は、札幌市内や北海道内の各医療機関が主催する「医療体験」や「ブラックジャックセミナー」に積極的に参加します。現場の病院で医療技術を体験したり、多くの医療従事者と触れ合うことで、医師という職業について理解を深めます。

地域医療研修 in 砂川市立病院

3 Medical School 離島医療研修（Dr.コトーキャンプ）

北海道の医療についての理解を深める

現在、地域・へき地で問題となっている医師不足の現状について理解するため、本校OB関係者の協力のもと、北海道礼文島にて離島医療研修を実施しています。大都市と違う医療現場や現状を知ることで、生徒は医療へのさらなる理解を深めます。

Dr.コトーキャンプ in 礼文島
（北海道礼文町国民健康保険船舶診療所）

4 Medical School 救急救命講習

危機対応能力を向上させ、人命を救う

高校1年生全員が専門の講師の指導のもと、急病人への対応法やAEDの使用法などの講習を受講します。医療に関して高校生でもできることを学び、人命の尊さや、生命の重要性を再確認します。

高校1年生 救急救命講習

5 Medical School ハーバード大学医科大学院 訪問

世界最高峰とも評される大学の医科大学院を訪問

高校1年生の海外修学旅行で実施するハーバード大学特別研修にて、ハーバード大学医科大学院（メディカル・スクール）を全員で訪問します。メディカル・スクール内の施設を、大学院生医師により案内してもらう他、特別医療セミナーを受講します。また、ハーバード大学医科大学院に所属する本校OBによる講演会も実施します。日本からの受け入れも多いハーバード大学メディカル・スクールを実際に肌で触れることで、将来はグローバルに活躍する医師になりたいと考える生徒もいます。

ハーバード大学医科大学院（メディカル・スクール）訪問

Since 2018

Law School

ロースクール
「リーガルマインド」を持った人材育成

多角的視点で物事を観察しながら議論を行っていく「リーガルマインド」の基礎を身につけた子どもたちを育てたい、国家の基盤となる「法律」に関わる裁判官、検察官、弁護士など、法律の専門家としての道を志す生徒の夢を後押ししたい、そのような願いを込め「ロースクール」は始動しました。

1 弁護士による指導 社会規範・法律に関するテーマ別学習
（中学1年生～高校2年生）

Law School

法を理解、公正に判断し実践する「リーガルマインド」を持つ人材を育成

学年別に、社会規範や法律に関するテーマ別の学習を実施しています。学年が上がるにつれて難解なテーマに挑戦し、高校生では模擬裁判にも挑戦します。法律を正しく理解し、公正に実行できる「リーガルマインド」を持った人材を育成していきます。

本校OB弁護士（東京大学法学部卒）による法律に関するテーマ別学習

2 弁護士と訪問 裁判所見学・傍聴／模擬裁判

Law School

クリティカルシンキングを高める裁判傍聴・模擬裁判

裁判を傍聴することにより、その事件の背後にあるさまざまな事実を知ります。その事実をもとに、推察力・洞察力をはたらかせることで、新しい課題を見つけ出すことができます。また、ともに傍聴した仲間と意見を交わすことで、多様な視点に触れることができます。裁判所では法廷にて、弁護士の指導のもと、模擬裁判を行う実習も行っています。法律や政治に関するさまざまなセミナーや講演会にも生徒は参加し、2019・2020年度は札幌弁護士会主催のジュニアロースクールに参加しました。

札幌弁護士会館でのジュニアロースクール

Since 2019

Business School

ビジネススクール
変化する社会や経済に対応できる力

21世紀の社会構造の変化に伴い、今後は「与えられたことを吸収して高次元に変換し、社会に広く還元していく力」が求められます。既存の枠組みにとらわれることなく、アンテナを広げ、新たなことを吸収していく習慣を身につけることが重要となります。これを実現するため、日本・世界で活躍しているビジネスリーダーを招き、今後の時代を見据えた「経営戦略」や「マーケティング」を学び、変化する社会や経済に対応していく力を身につけます。

1 ビジネスリーダーを招いた講演・座談会（全学年）

Business School

経済やビジネスリーダーの経営戦略から、社会に対応する力を育成

日本や世界の経済界の最前線で活躍している実業家・専門家を招き、仕事内容・仕事のやりがい・社会への貢献などのさまざまな話をしていただきます。また、今後の変化する社会に対応した各業種の経営戦略やそれに関する課題点を通じ、生徒は中学・高校・大学でどのような観点に注目し、どのような資質や姿勢を身につけなければならないかを学びとります。

ビジネススクール講演会

ビジネススクール座談会（交流会）

ビジネススクールの講演・座談会

- 本校OB金融庁総合政策局職員「ライフデザインと資産形成」
- 本校OB公認会計士／ビジネスコンサルタント「観察眼・知識・考える力」
- JR北海道副社長 長期経営ビジョン「未来2031」
- 北海道銀行取締役副頭取「銀行や経済の仕組み」
- アメリカン・エキスプレス副社長「世界で活躍する君たちへ」
- 財務省・国税調査官「官僚という職業選択」
- 一級建築士「仕事のやりがい」

Since 2020

Programming Academy

プログラミングアカデミー
プログラミング的思考能力の育成

論理的な思考能力、問題解決能力、新たな価値創造のトップランナー育成のため、プログラミングやコンピュータの仕組みを理解するとともに、プログラミング的思考能力を育成するプログラムに取り組みます。高校生では、最新のコンピュータテクノロジー「AI、Bigdata、Webサービス」についても理解を深めます。NECソリューションイノベータの専門家を講師として迎え、中学1年生から4か年の一貫した実習を行います。

1 4か年一貫のプログラミング技術習得・プログラミング的思考能力育成

Programming Academy

コンピュータの基本から最新テクノロジーまで学習

学年が上がるにつれ、難易度の高いコンピュータ・プログラミング理解教育を実施。実習を通じて、今後の教育で必要となる「思考力・判断力・表現力」をさらに育成します。

NECソリューションイノベータの全面協力。専門家によるわかりやすい指導。

プログラミングアカデミー　4か年のカリキュラム

Since 2021

HOKKAIDO Project

HOKKAIDOプロジェクト
洞察力・創造力・開拓精神を育成

北海道の雄大な自然と触れ合うことで感性を磨き上げるとともに、北海道を開拓した先人たちのフロンティア精神を学びます。北海道の良さを知るとともに、日本・世界にも目を向け、グローバル社会を生き抜く「深い洞察力・創造力」、「前進」、「改革」していく力を育成します。

1 中学3か年、北海道の自然・歴史・文化を学ぶ探求学習

HOKKAIDO Project

北海道の雄大な自然・アイヌ文化・フロンティア精神の理解

中学1年生

知床探訪［2泊3日］、北海道開拓の村、北海道博物館研修

中学2年生

ウポポイ（民族共生象徴空間）研修、昭和新山研修

中学3年生

富良野・美瑛研修、北海道庁赤レンガ館研修

活躍する北嶺生 SPECIAL INTERVIEW

中学1年生ながらも道内1位

前田 海杜

Maeda Kaito

中学2年生　北海道 札幌市立伏見小学校出身

Profile

公益財団法人生命保険文化センター主催、第58回中学生作文コンクールの都道府県別賞にて、中学1年生ながらも北海道内1位の「最優秀賞」を受賞。さらには、第46回北海道指定図書読書感想文コンクールにて「北海道議会議長賞」、第66回札幌市読書感想文コンクールにて「札幌市学校図書館協議会会長賞」も受賞した。

Q1　さまざまな作文コンクールに応募した理由

人よりも苦手なことが多く、静かな大衆にも声高な大衆にも属していない感覚があり、そのような中で自分をどう表現しようかと考えた時、文章という形を選びました。そして、その声を誰かに届けたいと思い応募しました。

Q2　「わたしたちのくらしと生命保険」という難しいテーマだったが、着目点をどこに置いて書いたか

生命保険の起源としての「相互扶助制度の恒久性」に興味を持ちました。また、それは北嶺の校技であるラグビーにも共通する精神でもあると気づき、家族が生命保険の恩恵を受けている背景を踏まえて作文にしようと思いました。生命保険は思いやりの形であると多くの人に伝えたいです。

Q3　北嶺の国語の授業について

国語に限らず他の教科にも共通しますが「スピード感」があります。国語では論説文や小説文に古文漢文と多岐にわたるので、学習量に圧倒されます。しかし、先生方が論理的に文章理解のポイントを丁寧に教えてくださるので、困難に感じても最終的には自分で読解を再現できる道筋があります。

Q4　将来の夢

北嶺にはさまざまな分野で活躍する多くの先輩方がいます。文章で自分を表現することを続けながら、病とともに生きる人々の伴走者のような医師になりたいです。

Q5　未来の北嶺生へのメッセージ

北嶺には日々学びの充実だけでなく、部活動や課外活動といった「自分を表現すること」に寛容な環境があると感じています。高い志や夢を持つ仲間と切磋琢磨する「北嶺2000日」を一緒に過ごしてみませんか。

さまざまな国の人との交流

松永 拓己

Matsunaga Takumi

中学3年生 北海道 札幌市立北都小学校出身

Profile

2019年7月～8月、ヒッポファミリークラブが主催する「海外ホームステイ交流（青少年交流）」に参加。アメリカのユタ州にて、“ことばと人間”をテーマに、さまざまな国々から集まる生徒とワークショップに取り組み、国や文化、ことば、習慣の違いを超えた国際交流活動を行った。

Q1　青少年交流海外派遣に参加した理由

海外交流を行う機会が身近にあることを知り、若い時から海外で活動することで、自分の人生にとって大きな経験になると考えたため参加しました。

Q2　活動を通じて得られたものは

多くの国から集まる同年代の人々とコミュニケーションをとる上で、共通言語として使われる英語の大切さを改めて認識し、英語への学習意欲をさらに高めることができました。

Q3　北嶺に入学した理由

北嶺では机上の勉強だけではなく、北嶺独自のプロジェクトがあり、いろいろな学びができる良い環境が整っていたからです。また、毎年多くの先輩方が東大・京大・医学部医学科といった難関大学へ合格する進学実績の素晴らしさにも惹かれました。

Q4　北嶺の英語の授業やグローバルプロジェクトについて

外国人の方と交流する取り組みがたくさんあり、英語でコミュニケーションをとる機会があります。中学時代から実践的な英語を試すことができるため、とても良い取り組みだと思っています。

Q5　将来の夢

北嶺では、ハーバード大学での研修やニュージーランド語学研修などがあり、グローバルな活動を行うことができます。このような経験を活かして、将来は世界とつながる仕事に就きたいと思います。

Q6　未来の北嶺生へのメッセージ

人生の大切な6年間、いろいろなことを学び、経験を積める北嶺に入学してみてはどうでしょうか。

リサイクルアート展にて優秀賞

上村　胡太郎

Uemura Kotaro

高校1年生 北海道 札幌市立緑丘小学校出身

Profile

リサイクルアート展実行委員会主催、「リサイクルアート展2020中学生の部」にて「優秀賞」を受賞。その他、多数の美術コンテストにて出展作品が入選。本校の美術部に所属し、人々を惹きつける数多くの絵画や作品を制作している。本校校舎の全景画なども制作し、校内に展示をしている。

Q1　リサイクルアート展2020に作品を出展した理由

普段使わない素材で作品を作ってみるのが面白そうだと思いました。

Q2　今回の作品のポイントや力を入れた部分

廃木材をつなげたことでユニークな形の画面を作ることが出来ました。その上にシュレッダーされた紙を何層も重ね、木を絵の具で描きました。木を木材や紙にして使用して廃棄するだけで終わらせずに、地球の将来を考え、植林をすることで長いスパンではあっても、木を循環させ、豊かな森林をいつまでも存続させてほしいという願いも込められています。

Q3　美術に関心をもったきっかけは

はっきりとしたきっかけはありませんが、小さい時から絵を描くのが好きでした。気づいたら、これまでに多くの作品を制作してきました。

Q4　美術（制作活動）から得られるもの

楽しさです。制作時に夢中になれることも魅力の1つです。

Q5　将来の夢

何年も後の時代を生きる人を含めた、たくさんの人のためになるような仕事に就きたいと思っています。

Q6　未来の北嶺生へのメッセージ

絵画・制作活動には才能が必要だと思われがちですが、制作にはさまざまな技術があることを知り、これを多用しなければなりません。勉強やスポーツなどと同様、地道な努力を積み重ねれば確実に上達するものです。このような力を身につけるためにも、北嶺に入学後は美術部で一緒に活動してみませんか。

各種検定試験で活躍する北嶺生

北嶺生は「英語検定（実用英語技能検定®／TOEFL／TOEIC®）」、「数学検定」、「漢字検定」、「国際標準論理文章能力検定」など、各種検定試験に挑戦しますが、どの検定試験でも優秀な成績を収め、さまざまな賞を受賞しています。

英語検定（実用英語技能検定®／TOEFL／TOEIC®）

●実用英語技能検定®

2017年　最優秀団体賞 受賞

※高校1年生で実施の海外修学旅行（ハーバード大学・MIT特別研修）までに、「準2級」取得をめざします。本校英語科教諭によって二次試験面接対策を行い、多くの生徒は2級を取得して卒業します。

●TOEFL／TOEIC®

各HPにて、本校の検定試験に対する取り組みが紹介されました。

日本漢字能力検定

2016年　最優秀団体賞 受賞

2017年～2019年　優秀団体賞 受賞

※国語の授業を利用して、漢字検定対策を行い、中学1年生は3級、中学2年生は準2級取得をめざします。

実用数学技能検定

	中学3年生 126名	高校2年生 121名
準1級	1名	17名
2級以上	17名	69名
準2級以上	105名	

※2020年度

※中学3年生で準2級（高校1年生レベル）、高校2年生で2級（高校2年生レベル）の取得をめざします。

JUDO 柔道

全員で取り組

柔道には、「精力善用」という言葉があります。エネルギーを善くはたらかせるという意味で、相手の動きを利用して自分の持つ力を有効にし、より大きな力を生み出そうとします。日常の生活にも当てはめることができ、力は世の中の役に立つように活用すべきということです。また、「自他共栄」という言葉があり、これは相手を尊重し、互いに協力して助け合うことで、自分も相手もともに向上していくことが大切だという意味です。北嶺の柔道では、このような精神を養うことで、人としての「道」を歩んで欲しいという想いが込められています。北嶺生の多くはこの精神を鍛え、卒業時にはほぼ全員が黒帯（初段）を取得して卒業していきます。

自分との闘いが身体と精神を鍛える

高校3年生 柔道初段（黒帯）取得率

2013年度（23期生）100％	2017年度（27期生）94.3％
2014年度（24期生）95.0％	2018年度（28期生）98.4％
2015年度（25期生）97.6％	2019年度（29期生）89.3％
2016年度（26期生）100％	2020年度（30期生）92.6％

柔道は「礼に始まり礼に終わる」という言葉があるほど、礼節や礼儀を重んじる武道です。道着のたたみ方や対戦中の振る舞い方から始まり、相手を重んじる精神、辛さや苦しさに打ち克っていく強い精神力を身につけます。北嶺の柔道では技術面だけでなく、このような精神面での成長を重視しています。最終的には、技術・精神面の強さが認められ、私たちはほぼ全員が「黒帯（初段）」を取得して卒業することができます。入学時はほぼ全員が初心者ですが、6年間を通して一緒に稽古を積み、全員が一致団結して「黒帯取得」という目標に向かうことで、仲間どうしの絆をさらに深めることができます。

高校3年生
沖村　駿介
Okimura Shunsuke
北海道 札幌市立信濃小学校出身

む2つの校技

ラグビー RUGBY

ラグビーはぶつかり合いの多いスポーツであり、さらには15名の協調性が重要となるスポーツです。ラグビーを通じて学んで欲しいことは、技術の習得だけではなく、ぶつかり合う困難から逃げずず、自己犠牲の精神でチームのためにプレーすることです。“One for all, all for one”の気持ちを全員が持つことで、仲間とともに目標を達成することの充実感を味わって欲しいと願っています。受験は団体戦ともいわれますが、ラグビーから得られる精神によって、一丸となって大学受験に向かうことができます。

仲間との協調性が目標達成につながる

高校3年生
中川　優樹
Nakagawa Yuki
東京都 江東区立元加賀小学校出身

ラグビーは体のぶつかり合いが多い、15名が一体になって取り組むチームスポーツです。ラグビーを通じて学んで欲しいことは、仲間をリスペクトすることです。技術を習得するだけではなく、自分自身がチームのために何ができるのか考えて行動することが求められます。そのためには、普段の生活から仲間とコミュニケーションをはかり、仲間の良い点を生かすプレーを心がける必要があります。仲間とともに戦い、仲間を思いやる精神を持つことで、自分たちの目標を達成することができます。仲間と切磋琢磨することは、大学受験にも通ずる大切なことだと思います。ラグビーでは体力や技術面の向上はもちろんですが、ラグビー日本代表がスローガンにしていた“One Team”の重要性を肌で感じることができます。

Mountaineering 全校登山

雄大な自然の中で
仲間とともに自分の限界に挑む

羊蹄山山頂にて

アポイ岳登山道にて

アポイ山麓
ファミリーパークキャンプ場

北海道の雄大な自然に囲まれた山々の頂上を仲間とともにめざし、協調性や自己に打ち克つ力を養成します。学年が上がるにつれて難易度の高い山に挑戦し、集大成となる高校2年生では、北海道で最も標高が高い「旭岳」に登ります。

中学3年生からはキャンプも同時に実施し、本格的なアウトドア体験を行います。自然の中で仲間と寝食をともにし、登頂した時の達成感や一体感は、大切な仲間との絆をより一層深めるものとなります。

手稲山山頂にて

- 中学1年生　手稲山（1,023m）
- 中学2年生　ニセコアンヌプリ（1,308m）
- 中学3年生　アポイ岳（810m）
- 高校1年生　十勝岳（2,077m）
  ※2021年より羊蹄山から変更
- 高校2年生　旭岳（2,291m）

年間スケジュール[予定]

※2021年4月段階の日程です。
※日程変更・行事が中止になる場合があります。

ANNUAL SCHEDULE

4 April

- ●1学期始業式(4/9)
- ●北嶺中学校入学式(4/10)
- ●青雲寮コース入寮式(4/10)
- ●実力試験①
- ●対面式・部活動紹介
- ●生徒健康診断

5 May

- ●GW休み(5/2-5/9)
- ●サイエンスプロジェクト in JAPAN
  (中学2年生)
- ●京都・奈良研修旅行(中学3年生)
- ●生徒総会
- ●高体連・高文連壮行会
- ●懇談週間①
- ●参観授業①
- ●定期試験①
- ●実用英語技能検定①

6 June

- ●札幌学校説明会
  (ホテルボールスター札幌)
  6月20日(日)10:00-12:00[予定]
- ●登山訓練(中学1年生)
- ●中体連壮行会
- ●ルスツ遊園地遠足(高校3年生)
- ●全校登山・キャンプ
  (中学1年生～高校2年生)

7 July

- ●学校祭(北嶺祭)
  7月24日(土)10:00-15:00[予定]
  7月25日(日)9:00-14:00[予定]
- ●定期試験②
- ●柔道大会(高校3年生)
- ●進路講演会①
- ●夏期講習(中学2年生～高校3年生)
- ●夏休み(7/27-8/19)

8 August

- ●オープンスクール(北嶺中・高等学校)
  8月28日(土)時間はHPにて[予定]
- ●ニュージーランド短期留学・ホームステイ
  (中学2年生～高校1年生)
- ●東京大学オープンキャンパスツアー
  (高校2年生・高校3年生)
- ●Dr.コトーキャンプin礼文島(高校2年生)
- ●実力試験②
- ●HOKKAIDOプロジェクト
  [知床探訪](中学1年生)
- ●2学期始業式(8/20)

9 September

- ●体育祭
  (北嶺中・高等学校/野幌総合運動公園)
  9月3日(金)9:30-15:00[予定]
- ●進学説明会(高校3年生)
- ●避難訓練
- ●HOKKAIDOプロジェクト
  [ウポポイ研修](中学2年生)
- ●サイエンスプロジェクト・
  ロケット製作/打ち上げ研修(中学3年生)
- ●生徒会役員選挙・立会演説会

10 October

- ●オープンスクール(北嶺中・高等学校)
  10月16日(土)時間はHPにて[予定]
- ●HOKKAIDOプロジェクト
  [三笠ジオパーク実習](中学1年生)
- ●定期試験③
- ●ラグビー大会(中学1年生～高校2年生)
- ●実用英語技能検定②
- ●懇談週間②
- ●参観授業②
- ●東京の大学見学ツアー(高校1年生)
- ●芸術鑑賞
- ●秋休み(10/28-11/1)

11 November

- ●北嶺中学校入学試験Web出願受付開始
  2021年11月26日(金)～12月21日(火)
- ●開校記念日(11/1)
- ●サイエンスプロジェクト in U.S.A
  (中学3年生～高校2年生)
- ●柔道大会学年予選
  (中学1年生～高校2年生)
- ●全校柔道大会本選
  (中学1年生～高校2年生)
- ●進学説明会(高校2年生)
- ●冬期時間割開始(11/29～)

12 December

- ●定期試験④
- ●TOEFL/TOEIC Reading & Listening
  (中学1年生～高校2年生)
- ●進路講演会②
- ●冬期講習(中学2年生～高校3年生)
- ●冬休み(12/19-1/12)

1 January

- ●2022年度 北嶺中学校入学試験
  2022年1月8日(土)9:00～13:30[予定]
- ●合格発表　2022年1月11日(火)12:00[予定]
- ●大学入学共通テスト直前演習(高校3年生)
- ●3学期始業式(1/13)
- ●実力試験③
- ●北嶺ハーバードキャンプ
  (中学3年生・高校1年生)
- ●大学入学共通テスト(高校3年生)
- ●チャレンジ共通テスト
  (高校1年生・高校2年生)
- ●実用英語技能検定③

2 February

- ●二次試験対策特別授業(高校3年生)
- ●スキー授業(中学1年生～高校2年生)
- ●TOEIC Speaking & Writing
  (高校1年生・高校2年生)
- ●数学検定(中学3年生・高校2年生)
- ●漢字検定(中学1年生・中学2年生)
- ●国公立大学二次試験前期(高校3年生)

3 March

- ●北嶺高等学校卒業式(3/1)
- ●青雲寮コース卒寮式(3/1)
- ●定期試験⑤
- ●国公立大学二次試験後期(高校3年生)
- ●海外修学旅行(高校1年生)
- ●大学合格報告会
- ●百人一首大会(中学1年生)
- ●北嶺中学校卒業式(3/19)
- ●3学期終業式(3/19)
- ●春期講習(高校2年生)
- ●春休み(3/20-4/7)

国公立大学・私立大学合格者

北嶺6年間の学びの集大成、夢実現の第一歩へ。

2021年度 東京大学入学式にて（日本武道館）

開校から30年連続で東大合格

東京大学合格者 ―― 7名
（7名全員現役合格、理科三類3名現役合格）

京都大学合格者 ―― 1名

北海道大学合格者 ―― 21名

難関国立10大学合格者 ―― 40名
（東大7名、京大1名、一橋大3名、東京工業大学1名、大阪大2名、東北大5名、北海道大学21名）

国公立大学合格者 ―― 131名

私立大学合格者 ―― 147名

2020年3月の卒業生122名（30期生）

2021年3月までに、北嶺から3,255名の生徒が卒業しました（1期生～30期生）。30年連続で東京大学合格者を輩出し、これまでに東京大学に232名（理科三類19名）、京都大学に37名、北海道大学に619名、難関国立10大学に1,068名、国公立医学部医学科に738名が合格しました。2021年度（令和3年度）大学入試においては、東京大学に現役で7名（うち理科三類3名）、京都大学に1名、北海道大学に21名、国公立医学部医学科に51名（現役過去最多44名）が合格し、今年も難関大合格に圧倒的な強さを見せました。

北嶺6か年の完成されたカリキュラム、先生方のきめ細かな熱意ある指導、そして生徒の意欲が合わさり、今年も多くの生徒が現役で難関大学合格の夢をつかみ取りました。

10年ごとの卒業生に対する「難関国立10大学＋医学部医学科」合格者数・合格率

		難関国立10大学				医学部医学科		難関10＋国公立医学部医学科
		東京大学	京都大学	北海道大学	一橋大・東工大・東北大・名大・阪大・九大・神戸大	国公立医学部医学科	私立大学医学部医学科	
2011-2020（21期生～30期生）卒業生1,217名	合格者	114	18	253	89	390	174	757
	合格率	9.4%	1.5%	20.8%	7.3%	32.0%	14.3%	62.2%
2001-2010（11期生～20期生）卒業生1,175名	合格者	81	12	245	62	254	94	588
	合格率	6.9%	1.0%	20.9%	5.3%	21.6%	8.0%	50.0%
1991-2000（1期生～10期生）卒業生863名	合格者	37	7	121	29	94	46	262
	合格率	4.3%	0.8%	14.0%	3.4%	10.9%	5.3%	30.4%

医学部医学科合格者

医療現場でリーダーシップを
発揮できる医師に。

2021年度 札幌医科大学入学式にて（札幌医科大学）

東京大学理科三類 現役3名合格
（30年間理科三類合格者19名）

医学部医学科合格者 65名

国公立大学医学部医学科合格者 51名

（東大3名、東京医歯大1名、東北大1名、北大6名、横浜市立大1名、千葉大1名、札幌医科大15名、旭川医大5名、弘前大1名、香川大1名、宮崎大1名、琉球大1名　他）

私立大学医学部医学科合格者 14名

2021年3月の卒業生122名（30期生）

2021年度　大学入試
国公立大学医学部医学科現役合格者
占有率ランキング　全国2位

北嶺は11年連続でベスト10入りしました（20期生～30期生）。

2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
2位	2位	6位	10位	5位	2位	4位	6位	3位	3位	2位

※出典：サンデー毎日

東京大学合格率

国公立大学医学科合格率

難関国立10大学+国公立医学科合格率

2021年度（令和3年度）大学入試において、北嶺から医学部医学科に65名（卒業生数に対して53.3%）が合格しました。現役生の国公立大学医学部医学科合格者は44名（36.1%）となり、国公立大学医学部医学科現役合格占有率は「全国2位」となりました。北嶺では、医学部医学科進学をサポートする「メディカルスクール」を実施しています。医師による最新医学の講演会、医師とのワークショップ、医療体験（ブラックジャックセミナー、赤ひげツアー）、礼文島での僻地医療セミナー（Dr.コトーキャンプ）などを通じて、生徒は医療や医師という職業についての理解を深めます。この経験が大きな原動力となり、同じ目標を持った仲間と切磋琢磨することで学習意欲を高め、多くの生徒は現役で国公立大学医学部医学科に合格します。

2021年度合格者数 国公立大学 合格実績 131名

東京大学	7名	札幌医科大学	15名
京都大学	1名	旭川医科大学	5名
一橋大学	3名	弘前大学	2名
東京工業大学	1名	千葉大学	1名
大阪大学	2名	東京外国語大学	2名
東北大学	5名	横浜国立大学	1名
北海道大学	21名	東京都立大学	1名
東京医科歯科大学	1名	その他	63名

2021年度合格者数 私立大学 合格実績 147名

慶應義塾大学	6名	法政大学	8名
早稲田大学	7名	青山学院大学	2名
上智大学	4名	学習院大学	1名
東京理科大学	11名	同志社大学	1名
国際基督教大学	1名	立命館大学	6名
明治大学	9名	関西学院大学	2名
中央大学	13名	その他	78名

※国公立大学合格者には、準大学（防衛医科大学校・防衛大学校・海上保安大学校）の合格者が含まれています。
※累計は過去30年間の合格者数。卒業生総数は3,255名。

■国公立大学

大学名＼年度	2018	2019	2020	2021	累計
東京大学	13	9	17	7	232
京都大学	2	1		1	37
一橋大学	2	1	2	3	44
東京工業大学	3	2	1	1	29
北海道大学	25	32	31	21	619
東北大学	4	1	4	5	62
名古屋大学	1		1		5
大阪大学	2	1		2	18
九州大学		2	1		13
神戸大学	1				9
札幌医科大学	16	17	17	15	197
旭川医科大学	1	1	2	5	112
小樽商科大学		2	2	2	61
帯広畜産大学	1		2		12
北海道教育大学	1	1	3	1	38
室蘭工業大学	3	2	7	2	85
弘前大学	4		3	2	56
国際教養大学			1		2
筑波大学			2		23
千葉大学	1		2	1	29
東京医科歯科大学	1			1	7
東京外国語大学	1			2	13
横浜国立大学	1	3	1	1	25
横浜市立大学			1	1	10
東京都立大学			1	1	20
合計（その他国公立大学を含む）	113	115	152	131	

■私立大学

大学名＼年度	2018	2019	2020	2021	累計
慶應義塾大学	8	11	6	6	255
早稲田大学	9	9	13	7	371
上智大学	2	1	1	4	68
国際基督教大学				1	36
東京理科大学	22	16	28	11	288
明治大学	8	3	11	9	195
立教大学		1		1	42
中央大学	17	17	27	13	278
法政大学	7	7	17	8	100
青山学院大学	1	1	3	2	63
学習院大学		1	1	1	36
同志社大学	1			1	75
立命館大学	1		3	6	126
関西学院大学		1	4	2	22
関西大学	1			1	13
合計（その他私立大学を含む）	124	176	191	147	

合格者メッセージ

His success story

東京大学　理科三類合格
片山　智陽［30期生・現役］
Katayama Tomoharu
北海道 札幌市立八軒小学校出身

北嶺の先生方は6年間、ずっと私たちに親身に寄り添ってくれました。勉強の仕方や学校生活で困ったときはいつでも相談に乗ってくださり、受験期には丁寧な添削指導にお世話になりました。また、グローバルプロジェクトのハーバードキャンプやハーバード大学での特別研修、サイエンスプロジェクトでのJAXA研修などの北嶺独自のプロジェクトでは、普段経験することのできない貴重な研修をすることができたとともに、自分の将来像を思い描く上でとても重要なものとなりました。充実した学習環境を備え、多様な経験を積むことができた北嶺だからこそ、高い意識を持ち続けることができ、志望校に現役で合格できたと思います。

His success story

東京大学　文科一類合格
後藤　隆希［30期生・現役］
Goto Ryuki
北海道 札幌市立桑園小学校出身

北嶺には、経験豊富な指導力のある最高の先生方、そして向上心のある最高の仲間たちがいました。先生方の熱意ある授業や講習、生活相談や進路相談の親身な対応は、志望校合格をめざす私には大きな力となりました。高い進路目標をもつ友人たちの頑張りや励ましも、私が志望校を下げることなく頑張ってこれた大きな原動力となりました。また、北嶺のさまざまなプロジェクトを通じ、国際理解の重要性やさまざまな分野に関心をもつことの大切さを学ぶことができ、人間的に大きく成長することができました。恵まれた環境の中で過ごした北嶺2000日は、今後の私の人生においてかけがえのない経験となりました。

2021年度合格者数 国公立大学 医学部医学科 合格実績 51名

- 東京大学 理科三類 ―― 3名
- 東京医科歯科大学 医学部医学科 ―― 1名
- 北海道大学 医学部医学科 ―― 6名
- 札幌医科大学 医学部医学科 ―― 15名
- 旭川医科大学 医学部医学科 ―― 5名
- 東北大学 医学部医学科 ―― 1名
- 千葉大学 医学部医学科 ―― 1名
- 横浜市立大学 医学部医学科 ―― 1名
- 弘前大学 医学部医学科 ―― 1名
- 香川大学 医学部医学科 ―― 1名
- 宮崎大学 医学部医学科 ―― 1名
- 琉球大学 医学部医学科 ―― 1名
- 防衛医科大学 医学部医学科 ―― 14名

2021年度合格者数 私立大学 医学部医学科 合格実績 14名

- 自治医科大学 医学部医学科 ―― 1名
- 産業医科大学 医学部医学科 ―― 1名
- 日本医科大学 医学部医学科 ―― 1名
- 昭和大学 医学部医学科 ―― 1名
- 東邦大学 医学部医学科 ―― 1名
- 東北医科薬科大学 医学部医学科 ―― 3名
- その他 ―― 6名

※累計は過去30年間の合格者数。卒業生総数は3,255名。

■国公立大学　医学部医学科

大学名＼年度	2018	2019	2020	2021	累計
東京大学	1		2	3	19
京都大学					5
北海道大学	9	11	5	6	162
東北大学	1		2	1	7
名古屋大学	1				2
大阪大学	1				1
九州大学					2
神戸大学					1
札幌医科大学	16	17	16	15	195
旭川医科大学		1	2	5	111
弘前大学				1	20
秋田大学		1			9
山形大学	1	2	1		9
筑波大学			1		7
千葉大学	1			1	3
東京医科歯科大学	1			1	4
横浜市立大学				1	3
新潟大学			1		3
山梨大学		2	1		3
香川大学				1	2
宮崎大学				1	3
琉球大学		1	1	1	6
防衛医科大学校	7	10	9	14	136
合計（その他国公立大学を含む）	40	46	43	51	
卒業生に対する比率（%）	33	37	36	42	

■私立大学　医学部医学科

大学名＼年度	2018	2019	2020	2021	累計
慶應義塾大学	3	2	2		15
東京慈恵会医科大学		1			8
順天堂大学	2	2	1		15
岩手医科大学	2	4	1		46
東北医科薬科大学			3	3	7
国際医療福祉大学					2
自治医科大学				1	18
獨協医科大学	1			1	22
埼玉医科大学	2		2	2	14
北里大学	1		1	1	12
杏林大学	3	3			14
日本医科大学	2	2		1	9
昭和大学	1	4	1	1	27
帝京大学		2	1	1	16
東京医科大学		1			16
東邦大学	1	1		1	8
東海大学		1		1	5
日本大学	1		1		5
聖マリアンナ医科大学					5
金沢医科大学	2				7
愛知医科大学	1				7
藤田医科大学	1	2			10
大阪医科大学					1
関西医科大学			1		3
近畿大学	1				7
兵庫医科大学					2
川崎医科大学			1		3
久留米大学					3
福岡大学			1		1
産業医科大学			1	1	4
合計	24	25	17	14	

合格者メッセージ

His success story

北海道大学　医学部医学科合格
熊谷　直人［30期生・現役］
Kumagai Naoto
北海道 札幌市立平岡公園小学校出身

北嶺では6年間、同じ仲間と一緒に学校生活を送るため、さまざまな行事を通じて一生のかけがえのない友人を作ることができました。高い志を持つ友人たちと日々、切磋琢磨して受験勉強をやり遂げることができたことが志望校合格につながりました。医師をめざしていた私は、北嶺のメディカルスクールでの経験により、さらに医師への強い憧れを抱くようになりました。医師の方とのワークショップ、各医療機関での医師体験などは、より具体的な目標を持って学習に励むことがきる原動力となりました。受験改革や困難な社会状況の中でも、北嶺の先生方からは手厚いサポートをいただき、合格に必要な準備をしっかりとして受験に臨めました。北嶺で得た経験を糧に、社会に貢献できる人材になれるように今後も頑張りたいと思います。

His success story

札幌医科大学　医学部医学科合格
山崎　賢人［30期生・現役］
Yamazaki Kento
岐阜県 岐阜市立岩野田北小学校出身

北嶺は1学年120名と少人数であるため、先生方は一人ひとりの進路や学習状況を把握し、それに合わせた学習指導・面談をしてくれました。放課後や長期休暇に行われる講習では、志望校別の実践的な問題演習が行われたため、塾や予備校に通う必要はありませんでした。私は6年間、北嶺の授業や講習だけで有意義な学習をすることができ、目標とする志望校に合格することできました。北嶺独自のプロジェクトでは、日本だけではなく、世界を意識した広い視野を持つことができる取り組みが多く、進路を考えるきっかけとなったり、将来に必要となる力を身につけたりすることもできます。私も北嶺のメディカルスクールでの経験がきっかけとなり、救急医になりたいという夢を持つことができました。

体育系 クラブ活動

- 柔道
- ラグビー
- 卓球
- テニス
- 軟式野球
- サッカー
- バスケットボール
- 陸上
- バレーボール
- 剣道

軟式野球部
今野　颯人［高校3年生］
Konno Hayato
北海道 札幌市立東札幌小学校出身

軟式野球部は中学生と高校生に分かれ、中学生は楽しみながら野球の基礎的な技術を身につけて1つでも勝利すること、高校生は技術の精度を高め、北海道大会に出場することを目標として、週6日1～2時間程度の練習に取り組んでいます。他校に比べると練習時間は短いですが、練習内容を吟味して効率化することでその差を埋めています。6年間を通じて、同じメンバーで一つの目標に向かって努力することで、日々の生活では学ぶことができない人間関係を学ぶことができます。仲間への信頼や協調性が強まり、スポーツに必要となる連係を高めることができます。軟式野球部では先輩、後輩の壁をなくし、皆がリーダーシップを発揮してコミュニケーションを大切にすることで、楽しく野球をプレーすることができます。

バスケットボール部
佐藤　快俐［中学3年生］
Sato Kairi
北海道 教育大学附属札幌小学校出身

北嶺のバスケットボール部は、週に5回、中高合同で活動をしています。先輩方からは技術的なアドバイスを受けるほか、挨拶や礼儀の大切さについて教えていただきます。先輩方が気さくに声をかけてくれるため、部の雰囲気はとてもよく、何でも話せる環境にあります。部活では、普段の学校生活では得ることのできない、学年を超えた交流を通じてさまざまなことを学ぶことができます。私は中学生のキャプテンとして、仲間を思い遣る気持ちを大切に、中学生チームがより一層1つとなって活動できるよう心がけています。活動時間はそれほど多くはありませんが、集中力を高めて互いに切磋琢磨し、有意義な練習ができるよう取り組んでいます。

剣道部
合六　亮［中学2年生］
Goroku Ryo
北海道 札幌市立平岡公園小学校出身

北嶺の剣道部は、週に4回の稽古があります。中学生と高校生が一緒に稽古しているため、先輩から多くの指導を受けることができ、中学生は技術をどんどん高めることができます。学年を超えた交流を通じ、北嶺の学校生活について先輩からいろいろと教えてもらうことができるのも部活の魅力です。剣道は柔道と同じく「礼に始まり礼に終わる」武道で、相手に敬意を払うことが重要視されます。日々の稽古では、自分の技術を高めるだけではなく、相手を恐れず立ち向かうための精神力を身につけることができます。技術面だけではなく、精神面を磨き上げ、将来のさまざまな困難を乗り越えることができる力をつけていきたいと思います。

文化系 クラブ活動

- 美術工芸
- 囲碁・将棋
- 科学
- 数楽
- ディベート
- 写真
- 放送局
- 図書局
- 新聞局
- クイズ研究会
- 鉄道研究会
- 古典かるた研究会
- ロボット研究会
- パソコン研究会

ディベート部
野田 洋平[高校2年生]
Noda Yohei
青森県 八戸市立長者小学校出身

ディベート部は、「日本は消費税を廃止すべきである」というような一つの論題について、肯定側と否定側に分かれて議論を戦わせる、いわゆる「討論」を行っています。「討論」と言っても、ただの口喧嘩のようなものではなく、決められた時間内でどちらの議論が論理的に優れているかが評価されます。肯定側・否定側どちらの立場でも論題を見るため、物事を論理的かつ多角的に見る力や、自分の考えを言語化する能力を身につけることができます。

普段の活動は、大会へ向けての資料集め、論点の整理、紅白戦、読みの練習に取り組んでいます。一年を通じてさまざまな大会に出場しますが、過去何度も全国大会に出場している「ディベート甲子園」にて好成績を収めることを目標として活動しています。

囲碁・将棋部
山田 大翔[高校1年生]
Yamada Hiroto
北海道 帯広市立稲田小学校出身

私たち囲碁・将棋部の活動は、囲碁・将棋・チェスなど、長い歴史を持つボードゲームの原理や技術を理解すること、そして純粋に対局を楽しむことです。近年は、AIを駆使して最善手を探し求めることや、チェスクロック方式の対局で集中力を高めることなど、さまざまな方法で技術を高め合っています。囲碁・将棋部の活動日は週3日ですが、活動のない日は、本やパソコンを活用して研究に取り組み、活動日にお互いの研究をぶつけ合います。中高一緒に活動しており、学年を超えた交流を気軽にできるのも囲碁・将棋部の魅力だと思います。大会に出場して好成績を収められるよう、部員が一致団結して練習に取り組んでいきたいと思います。

科学部
松山 耀映[中学3年生]
Matsuyama Yoei
東京都 文京区立礫川小学校出身

私たち科学部の日々の主な活動は、化学実験を通じて科学的に化学現象を理解することです。興味のある実験テーマを設定し、部員や先生と実験計画を立てて、予想や結果を一緒に考えます。北嶺祭では、来場者の皆様に楽しんでもらえる化学実験を披露し、また、一緒に参加できる実験も行っています。その他の活動として、電子工作の製作にもあたることで物理学の原理についても学びます。科学部の楽しさは、仲間と協力して実験手順を考えること、実験が成功したときの感動を共有できることです。理科が好きな人も苦手な人も、私たちと一緒に実験をして楽しい時間を過ごしてみませんか。

東京大学・国公立大学医学部医学科をめざす

青雲寮コース

互いに高め合うもう一つの家族

校舎と連結され、通学時間が0分の青雲寮。全校生徒の約45%（全校生徒772名のうち339名）がともに生活を送っています。「教養」と「友愛」を育むことを寮訓に掲げ、自主・自律を育てることを目標としています。

規律ある生活の中で、寝食をともにする多くの仲間は、豊かな心を育む大切な存在となり、もう一つの家族として、かけがえのないものとなっています。

青雲寮の目標

青雲寮生は、次に掲げる項目を目標として努力する。

1. 教科学習を中心とする勉学に取り組み、互いの向上発展に努める。
2. 相手を尊敬し、互いに信頼し合い、豊かな友情を育むことに努める。
3. 規律正しい共同生活を重んじ、礼儀正しく、北嶺の生徒としての品位を身につけるように努める。

青雲寮の強力なサポート体制

青雲寮では勉強面のサポートはもちろんのこと、寮生が不自由なく学校や寮での生活に打ち込めるよう、「衣・食・住」万全のサポート体制をとっています。

洗濯は専門のスタッフによって毎日行われます。食事は、栄養バランスが考えられた、中・高生に魅力的なメニューが毎日提供されています。お昼の定食は、4つのメニューから選ぶことができ大変好評です。2021年7月には、新寮棟（S棟）が増設され、さらなる快適な学習環境・生活環境が整います。青雲寮コースの詳細については、別冊の「青雲寮コースパンフレット」をご覧ください。

point 1　多様な専門スタッフによる「フォロー体制」
青雲寮には寮生の生活や学習を支える多くのスタッフがいるため、安心して6年間の生活を送ることができます。

point 2　学習指導／夜間講習
学校の先生や寮教諭による「寮生限定の夜間講習」を実施しています。学習時間には、個別の質問にも対応しています。

point 3　専属スタッフによる個別指導
学習につまずいた寮生には、専属の寮教諭による1～2名対象の個別学習指導を行っています。

point 4　OB大学生（医学部生）・現役医師チューターによるサポート
本校を卒業した「現役医師」や「北海道大学医学部生」が毎日青雲寮を訪れ、寮生への学習サポートや進路相談を実施しています。

point 5　外国人講師による「英会話教室」の開校
中学1年生・中学2年生の全員を対象に、英会話専門の講師による「英会話教室[SEA（SEIUN English Activity）]」を開講し、日常的に話すことができる英語力を高めます。

point 6　北嶺OB（東大生や医師）による講演会・座談会
大学生活を知り、職業観を育む進路指導の一環として、本校を卒業した東大生や現役医師による講演会や座談会を実施しています。

主な行事

4月	入寮式・ボウリング大会
5月	札幌ドームプロ野球観戦
6月	寮生vs教職員朝野球大会、定山渓温泉・プール旅行
7月	野外ジンギスカンパーティー、テーブルマナー講習会
8月	ニュージーランド短期留学・ホームステイ
9月	ルスツ遊園地遠足
10月	野外ジンギスカンパーティー、農業体験（稲刈り）
11月	酪農体験、プロバスケットボール観戦、秋のお食事会
12月	もちつき大会、クリスマスパーティー
1月	スキー遠足
2月	さっぽろ雪まつり見学ツアー
3月	卒寮生を囲む会

HOKUREI Q&A

知っておきたい北嶺のあれこれ

北嶺中・高等学校に進学するにあたって、さまざまな不安や心配があると思います。ここでは、学校によくお問い合わせのある質問をご紹介します。

Q.1 北嶺の一番の特長は

A. 北嶺の特長は、知的好奇心・探求心に満ちあふれた向上心のある生徒が集まっているところです。120名の生徒たち全員が同じことを経験し、仲間どうしで切磋琢磨しながら、さらなる高みをめざしていきます。海外修学旅行、全校登山、柔道やラグビーの授業にも全員で取り組み、これらの活動を通じて全員で感動を共有し、お互いの結束・信頼を強め合います。北嶺2000日の生活で生み出された一体感を原動力として、北嶺生は果敢に難関大学への受験に挑戦することができ、その結果、多くの生徒が自分の夢や希望を実現させることができています。

Q.2 入学者の出身地は

A. 札幌市内、近郊の生徒が約60%を占めていますが、北海道内・東北地方・首都圏などさまざまな地域の生徒が在籍しています。青雲寮では、全国各地から集まった339名の寮生がともに生活を送っています。

北嶺生の出身地一覧

- 札幌市内 425名
- 札幌近郊 19名
- 北海道（札幌+近郊以外） 74名
- 東北 20名（青森県3名、岩手県5名、宮城県9名、福島県3名）
- 関東 130名（東京都68名、神奈川県29名、埼玉県7名、千葉県21名、栃木県2名、茨城県3名）
- 中部 44名（新潟県1名、愛知県31名、岐阜県3名、静岡県9名）
- 関西 53名（大阪府29名、京都府8名、兵庫県14名、奈良県2名）
- 中国・四国・九州 4名（岡山県1名、愛媛県1名、福岡県1名、鹿児島県1名）
- 海外 3名（ソウル1名、バンコク1名、モスクワ1名）

※2021年4月現在
（出身小学校の所在地で分類）

Q.3 昼食・食堂・売店は

A. 通学生はお弁当の持参となります（給食はありません）が、本校併設の青雲寮食堂にて昼食をとることができます（1食400円、4種類の定食からの選択）。さらには、札幌の有名パン屋さんによるパン販売も行っています。青雲寮生は、青雲寮食堂にて4種類の定食から選択して昼食をとります（寮費に含まれています）。また、文具等も学校事務で販売しているほか、青雲寮コース生は寮の売店で文具や日用品を購入することができます。

Q.4 一日の学校生活は

A. 通学生は地下鉄・JR駅などからスクールバスにて登校し、8時35分から学校が始業します。放課後は、課外活動（部活動）や講習に取り組みます。通学に時間を要する生徒がいるため、18時には一斉下校としています。青雲寮生は、青雲寮が学校に併設していますので、通学時間は0分となっています。

※冬期は若干時間がずれます。高校生は水曜日7時間授業となります。

◎中学生（夏期）1日の生活例

	月曜日・火曜日	水曜日～金曜日	土曜日
	7時間授業	6時間授業	4時間授業
7:35～8:00	地下鉄・JR駅からスクールバス乗車		
8:25	学校到着［登校］		
8:35～12:40	ホームルーム・午前の授業（50分×4）		
12:40～13:20	昼休み・昼食		13:20～部活動・放課後講習
13:25～16:15	午後の授業（50分×3）	午後の授業（50分×2）	
16:45～17:55	部活動・放課後講習（水～金は15:45～）		15:30 スクールバス発車［下校］（13:20にも下校スクールバス運行）
18:05	スクールバス発車［下校］（月・火は16:50、水～金は15:50にも下校スクールバスを運行）		

Q.5 学校見学は可能か

A. 本校の教育活動・教育方針を知っていただけるよう、以下の学校見学会を開催しています。

○学校見学会（不定期）○個別申込みによる学校見学

※どちらも学校ホームページからの申し込みとなります。学校見学の日程は、その都度学校ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。また、事前に本校にご連絡いただければ、ご希望の日程で個別で校内を案内させていただきます。

○オープンスクール

第1回　2021年8月28日（土）時間はHPにて［予定］

第2回　2021年10月16日（土）時間はHPにて［予定］

※オープンスクールは開催の約1か月前から、本校ホームページにて予約を受け付けます。また、体験授業や入試アドバイス講座への参加も予約が必要となります。

Q.6 保護者の来校は

A. 5月・10月の参観授業/懇談週間、7月の学校祭（北嶺祭）、10月のラグビー大会、11月の柔道大会などで多くの保護者の皆様にご来校いただいています。また、秋には保護者と学級担任の個別面談を実施しています。これらの行事に関わらず、いつでもご来校できますので、お気軽に学校へ足をお運びください。また、ご都合の合わない場合はご来校いただかなくても構いません。

Q.7 家庭と学校の連絡

A. 本校ではご家庭との相互連絡をスムーズに行うため、ネット（メールやLINE）を介した多機能マイページサービス「mypa（マイパ）」を利用しています。入学時にメールアドレス（LINE）を登録［全ご家庭必須］していただくことで、ご家庭からの欠席連絡等ができるほか、学校からの配付物・成績票・通知票などを受信することができます。また、「Google classroom」や「Zoom」を使ったオンライン授業にも対応しています。

Q.8 北嶺での費用は

A. 2021年現在、学校生活に関する費用は以下のようになっています。その他、教材・模擬試験・学校行事などで、年間10万円ほどの学校活動諸経費がかかります。

青雲寮	
入寮施設費（入寮時）	100,000円
寮費	86,000円／月
寮保護者会費	4,000円／月
暖房費（年間）	30,000円

学校	
入学金（入学時）	300,000円
授業料	45,000円／月
PTA・生徒会費	1,900円／月
世界自然遺産「知床探訪」研修（中1）	約55,000円
JAXA研修旅行（中2）	約50,000円
京都・奈良研修旅行（中3）	約80,000円
海外修学旅行（高1）	約500,000円
ニュージーランド短期留学・ホームステイ［希望者］	約350,000円
NASA研修旅行［希望者］	約350,000円

※経済状況に応じて、2022年度は費用が変更となる場合があります。

公共交通機関

地下鉄福住駅バスターミナル⇒(福87)有明小学校行・ふれあいの森行・滝野すずらん公園行⇒アンデルセン福祉村1丁目⇒徒歩10分⇒学校到着

専用スクールバス(登下校時運行)

■ 南郷13丁目・白石・福住コース
地下鉄南郷13丁目駅⇒地下鉄南郷7丁目駅⇒地下鉄白石駅⇒月寒中央通7丁目⇒地下鉄福住駅⇒ヤマダ電機清田店前⇒学校到着

■ 南平岸コース
地下鉄南平岸駅⇒西岡3条4丁目⇒福住2条4丁目⇒清田3条2丁目⇒真栄橋⇒学校到着

■ 厚別・新札幌コース
JR厚別駅⇒JR新札幌駅⇒東栄通北⇒平岡公園小学校前⇒平岡南小学校前⇒学校到着

■ 南郷18丁目コース
地下鉄南郷18丁目駅⇒地下鉄大谷地駅⇒厚別南5丁目⇒平岡小学校前⇒北野交番前⇒真栄入口⇒学校到着

新千歳空港からのアクセス

1. バスをご利用の場合
●中央バス・北都交通(時刻表は各HPで)
札幌都心行きのバス乗車⇒清田真栄下車(左図参照)
⇒タクシー(約7〜8分)

2. 電車(JR・地下鉄)をご利用の場合
JR新千歳空港駅(快速エアポート)⇒
① JR新札幌駅下車⇒タクシー(約25分)
② JR札幌駅下車⇒地下鉄東豊線 福住駅下車⇒タクシー(約20分)

3. お車でお越しの場合
●高速道路ご利用の場合(約40分)
千歳ICまたは新千歳空港IC乗車⇒北広島IC下車
●国道36号利用(約1時間)

北嶺中学校募集要項・入学試験

※日程や会場が変更になる場合がありますので、学校ホームページにてご確認ください。
※募集要項・入学試験の詳細は、学校ホームページに掲載しています。

●生徒募集：2022年3月小学校卒業見込み　男子120名
※青雲寮コース60名（北海道在住20名、北海道以外在住40名）

●入学試験日：2022年1月8日（土）8:40まで入室（東京・大阪9:00まで入室）
※社会状況を鑑みて、追試験を札幌本校会場で実施する場合があります。

●試験教科：国語・算数・理科・社会　4教科
※ただし、大阪会場での受験者は国語・算数・理科の3教科での受験も可。

●試験時間・配点：合計200分・400点（※大阪3教科は各点数を1.25倍）

教科		国語	算数	理科	社会
時間	北海道・仙台・名古屋	9:00～10:00（60分）	10:15～11:15（60分）	11:30～12:10（40分）	12:25～13:05（40分）
	東京・大阪	9:20～10:20（60分）	10:40～11:40（60分）	12:00～12:40（40分）	13:00～13:40（40分）
配点		120点	120点	80点	80点

●出願期間：2021年11月26日（金）0:00～12月21日（火）23:59　Web出願
※北嶺中学校入試・ポータルサイトを11月上旬に学校ホームページに開設。

●出願書類：1. 専願誓約書：専願区分の受験生
2. 青雲寮コース申込書：青雲寮コースを希望する全区分の受験生
3. 学校見学証明書：東京・名古屋・大阪会場で受験する専願・併願A区分の受験生
※必要書類は北嶺中学校入試・ポータルサイトからダウンロード。
※学校見学証明書は本校に見学に来られた方のみに配付している書類です。

●合否判定：専願・併願（併願A）・併願Bの出願区分で異なる合格点を設定し、合否を判定します。
青雲寮コース生の認定も同様に出願区分で異なる合格点を設定します（一部地域性を考慮）。

●合格発表日：2022年1月11日（火）12:00予定 ※北嶺中学校入試・ポータルサイト「合否照会サイト」にて。

●試験会場：全国8都市（予定）

北海道
□札幌会場：北嶺中・高等学校　□旭川会場：ホテルルートインGrand旭川駅前
□函館会場：ホテル法華クラブ函館　□帯広会場：ホテルグランテラス帯広

本州
□仙台会場：ショーケー本館ビル　□東京会場：ベルサール秋葉原
□名古屋会場：ウインクあいち　□大阪会場：コングレコンベンションセンター（グランフロント大阪）
ホテル阪急インターナショナル

●出願区分について

◇北海道・仙台会場の受験生：「専願区分」または「併願区分」　※北海道・仙台会場は「学校見学証明書」は不要
「専願区分」：他校を受験されても構いませんが、本校に合格すれば必ず本校に入学することを約束する受験方法です。学校および青雲寮コースの合格点は「併願区分」よりも低くなります。
「併願区分」：本校に合格しても、必ずしも入学するとは限らない受験方法ですが、「専願区分」よりも学校および青雲寮コースの合格点は高くなります。

◇東京・名古屋・大阪会場の受験生：①「学校見学証明書」を持っている場合　「専願区分」または「併願A区分」
②「学校見学証明書」を持っていない場合「併願B区分」
「専願区分」：「学校見学証明書」を持っている場合に受験できる区分です。他校を受験されても構いませんが、本校に合格すれば必ず本校に入学することを約束する受験方法です。学校および青雲寮コースの合格点は「併願A区分」「併願B区分」よりも低くなります。
「併願A区分」：「学校見学証明書」を持っている場合に受験できる区分です。本校に合格しても、必ずしも入学するとは限らない受験方法ですが、「専願区分」よりも学校および青雲寮コースの合格点は高くなります。※合格点は北海道・仙台会場の「併願区分」と同じになります。
「併願B区分」：「学校見学証明書」を持っていない場合の受験区分です。本校に合格しても、必ずしも入学するとは限らない受験方法ですが、「専願区分」「併願A区分」よりも学校および青雲寮コースの合格点は高くなります。
※東京・名古屋・大阪会場の受験生で「専願区分」「併願A区分」で出願したい場合。
①「学校見学証明書」が必要となるため、出願前に必ず本校を見学してください。
②「北海道・仙台会場」は「学校見学証明書」は不要です。「北海道・仙台会場」に出願して受験してください。

◇本校会場での受験のみ：「帰国子弟区分」
「帰国子弟区分」：帰国後1年以内の受験生が対象となり、「専願区分」での出願および本校での受験となります（国語・算数の2教科＋面接）。希望される方は、本校にお問い合わせください。

●2021年度 北嶺中学校入学試験結果（2021年1月8日実施）　出願者数1,249名

出願区分別受験者・合格者数

出願区分	専願	併願（併願A）	併願B	帰国子弟
受験者数	256名	116名	843名	1名
合格者数	118名	83名	684名	—
倍率	2.2倍	1.4倍	1.2倍	—

（青雲寮コース）出願区分別受験者・合格者数

出願区分	専願	併願（併願A）	併願B	帰国子弟
青雲寮コース志望者数	169名	95名	219名	1名
青雲寮コース認定者数	41名	50名	108名	—
倍率	4.1倍	1.9倍	2.0倍	—

（学校・青雲寮コース）出願区分別 合格最低点

出願区分	専願	併願（併願A）	併願B
学校合格点	190点	205点	206点
青雲寮コース認定点	220点	231点	236点

平均点・総合点・最高点

	国語（120）	算数（120）	理科（80）	社会（80）	総合（400）
受験者平均	61.6点	72.2点	46.6点	44.9点	227.3点
合格者平均	66.3点	80.6点	52.3点	50.0点	250.3点
最高点	98点	119点	80点	74点	349点

男子小学生限定「ほくれいキッズくらぶ」入会のご案内

2014年4月～2021年3月 2,872名 の登録がありました。

北嶺に興味を持ってくれた男子小学生なら誰でも入会できます。北嶺の魅力を「キッズくらぶ会員」の皆さんにいち早くお知らせします。「キッズくらぶ会員」限定の特典もたくさんあるので、ぜひご入会ください。

会員特典 年会費無料

●学校HPキッズくらぶ会員限定ページ「キッズくらぶ通信」配信（年3回）
●オープンスクール（本校）　8月28日（土）：児童体験授業
10月16日（土）：入試アドバイス講座　学校HPより先行優先予約
●学校説明会・進学フェアにて「キッズくらぶ会員限定グッズ」プレゼント
●学校祭（北嶺祭）にて「キッズくらぶ会員限定色タオル」プレゼント

学校HPより会員登録を受付中

2021年 オープンスクール・学校説明会のご案内

※説明会の日程が変更となる場合がありますので、最新情報は学校HPにてご確認ください。※オープンスクール・学校説明会は完全予約制です。学校HPよりお申込みください。

オープンスクール

第1回 8/28 土 北嶺中・高等学校　第2回 10/16 土 北嶺中・高等学校

※時間や内容はHPにてお知らせします。

学校説明会

北海道地区	札幌会場	7/18 日	10:00~12:00	ホテルポールスター札幌
	室蘭会場	8/8 日	10:00~12:00	蓬莱殿（東室蘭）
	旭川会場	9/18 土	13:00~15:00	ホテルルートインGrand旭川駅前
	北見会場	9/19 日	10:00~12:00	北見経済センター（商工会議所）
	帯広会場	9/20 月	10:00~12:00	ホテルグランテラス帯広
	函館会場	9/26 日	10:00~12:00	ホテル法華クラブ函館
東北地区	仙台会場	9/25 土	13:00~15:00	ショーケー本館ビル
関東地区	横浜会場	第1回 7/10 土	13:00~15:00	AP横浜
		第2回 10/2 土	13:00~15:00	AP横浜
		第3回 12/4 土	10:00~12:00	AP横浜
		第4回 12/5 日	14:00~16:00	AP横浜
関東地区	東京会場	第1回 7/11 日	10:00~12:00	フクラシア東京ステーション
		第2回 10/3 日	10:00~12:00	フクラシア東京ステーション
		第3回 12/4 土	14:00~16:00	フクラシア東京ステーション
		第4回 12/5 日	10:00~12:00	フクラシア丸の内アオゾ
東海地区	名古屋会場	第1回 8/7 土	13:00~15:00	ミッドランドホール（MIDLAND HALL）
		第2回 11/27 土	13:00~15:00	ウインクあいち
関西地区	大阪会場	第1回 8/8 日	10:00~12:00	コングレコンベンションセンター（グランフロント大阪）
		第2回 11/28 日	10:00~12:00	カンファレンスルームTOWER C（グランフロント大阪）
	京都会場	第1回 8/8 日	14:00~16:00	TKP京都四条駅前カンファレンスセンター
		第2回 11/28 日	14:00~16:00	TKP京都四条駅前カンファレンスセンター

学校法人 希望学園 **北嶺中・高等学校**

〒004-0839 札幌市清田区真栄448番地の1　TEL 011-883-4651　FAX 011-884-1616　青雲寮 TEL 011-881-9431

https://www.kibou.ac.jp/hokurei/

北嶺中・高等学校
QRコード